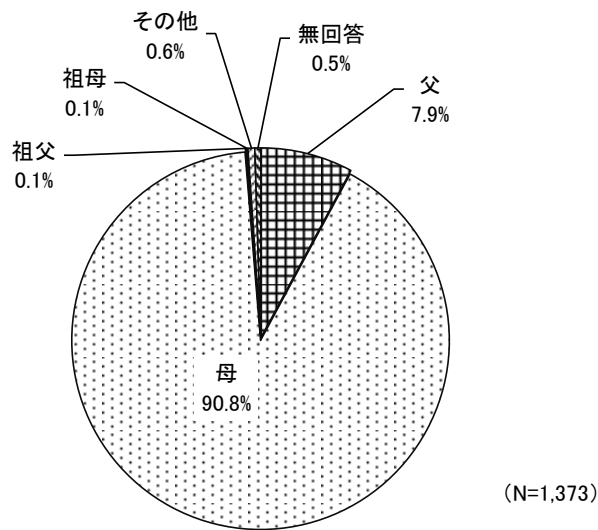


〔小学生の保護者〕

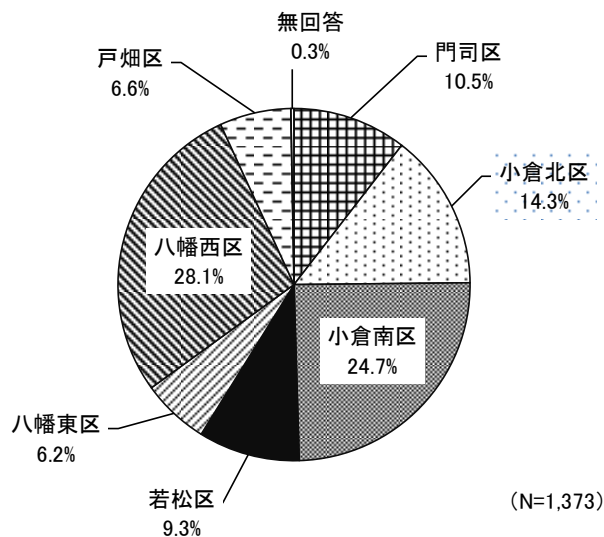


# 1. 子どもと家族の状況等

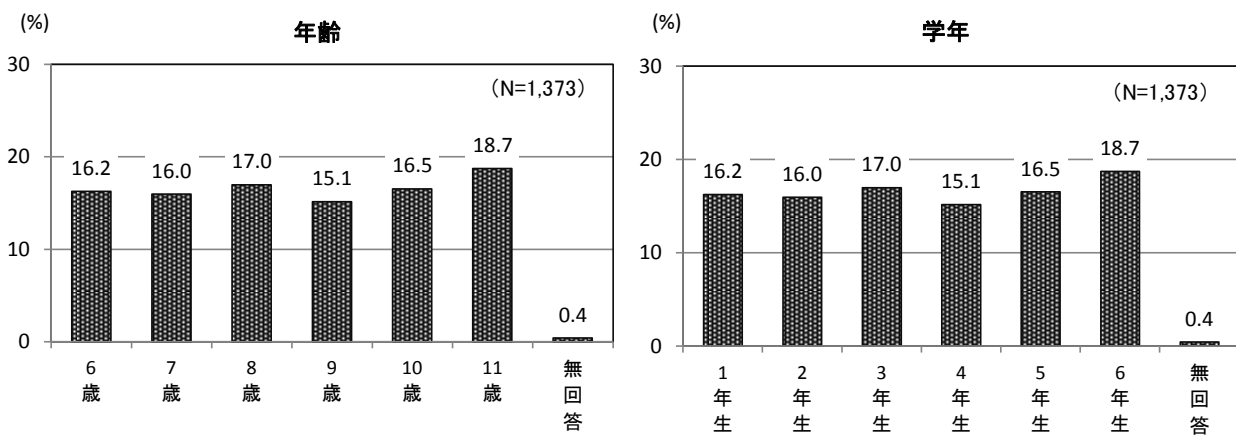
## (1) 調査票の回答者（問1）



## (2) 居住区（問2）



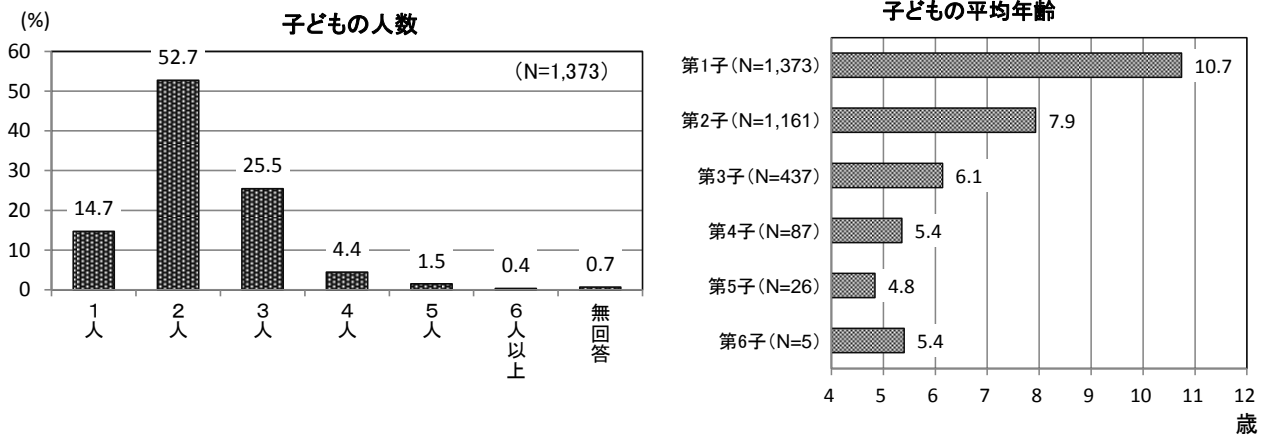
## (3) 子どもの年齢と学年（問3）



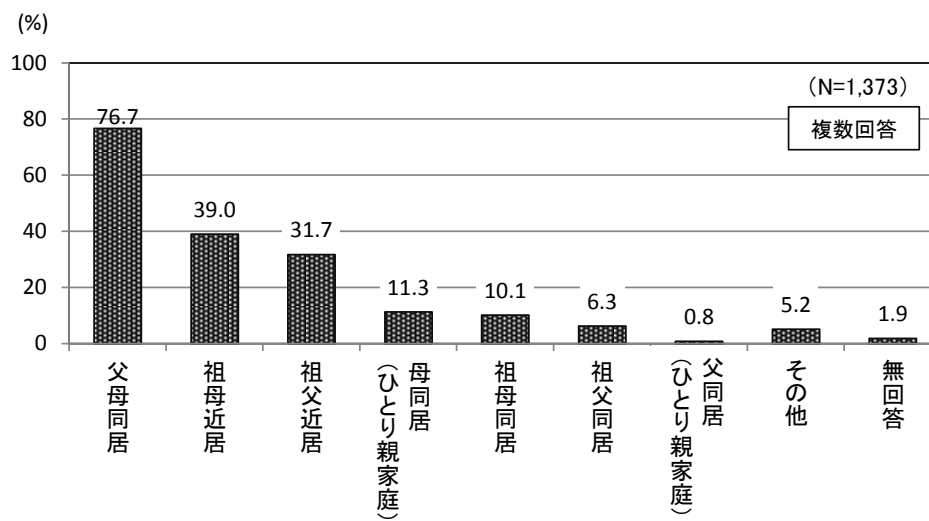
\* 平成25年4月1日現在

【小学生の保護者】

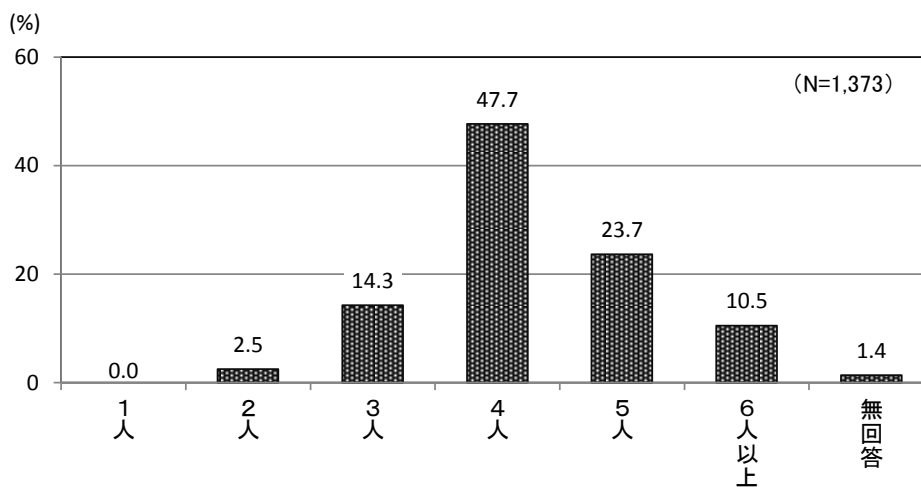
(4) 子どもの人数と平均年齢 (問 4)



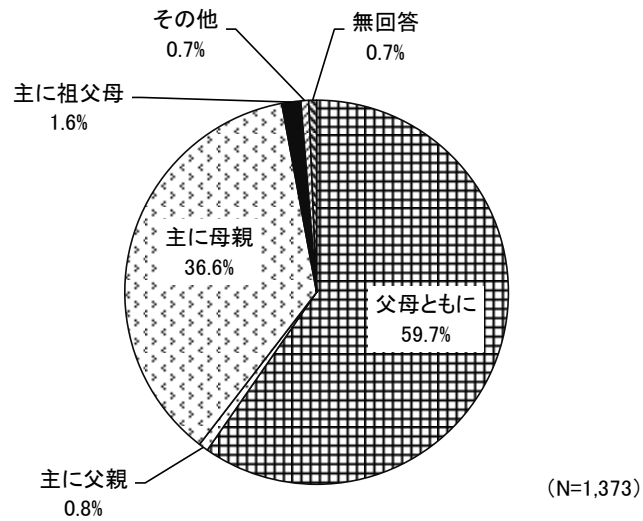
(5) 子どもとの同居 (近居) の状況 (問 5)



(6) 同居している家族の人数 (問 5)



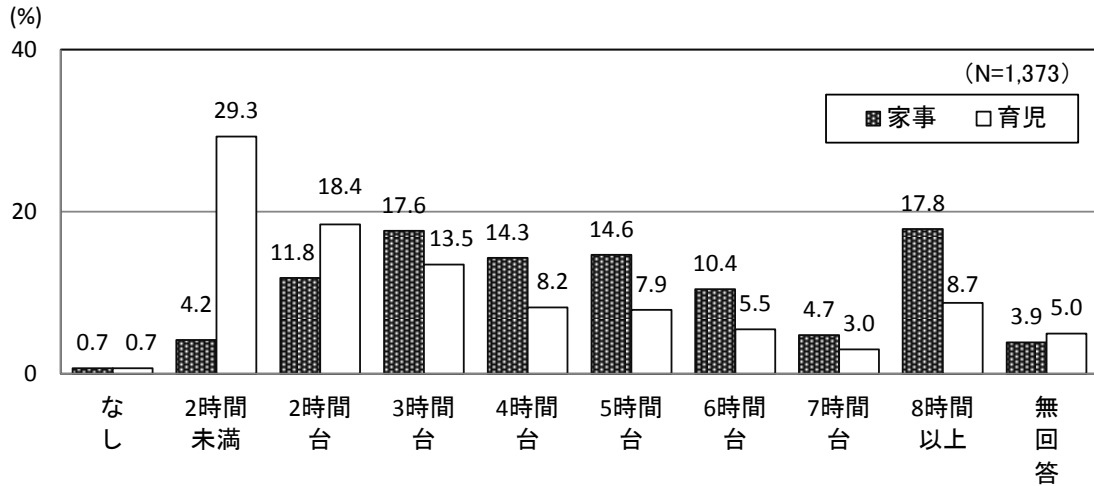
(7) 子育て（教育を含む）を主にしている人（問6）



(8) 父母が1日あたりに家事・育児をしている時間（問7）

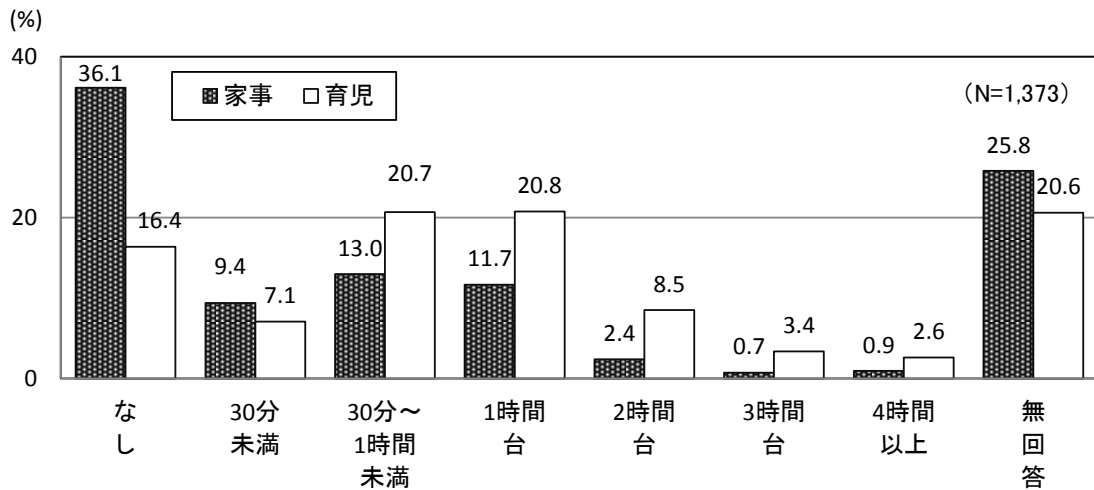
① 母親

母親の家事については、「8時間以上」が17.8%で最も高く、次いで「3時間台」17.6%、「5時間台」14.6%となっている。また、育児については、「2時間未満」が29.3%で最も高く、次いで「2時間台」18.4%、「3時間台」13.5%となっている。



② 父親

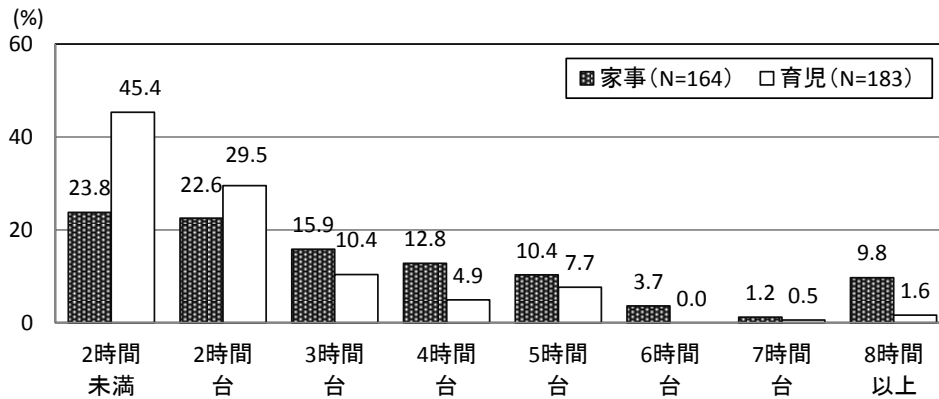
父親の家事については、「なし」が36.1%で最も高く、次いで「30分～1時間未満」13.0%、「1時間台」11.7%となっている。また、育児については、「1時間台」が20.8%で最も高く、次いで「30分～1時間未満」20.7%、「なし」16.4%となっている。



## (9) 父母以外が1日あたりに家事・育児をしている時間（問7-1）

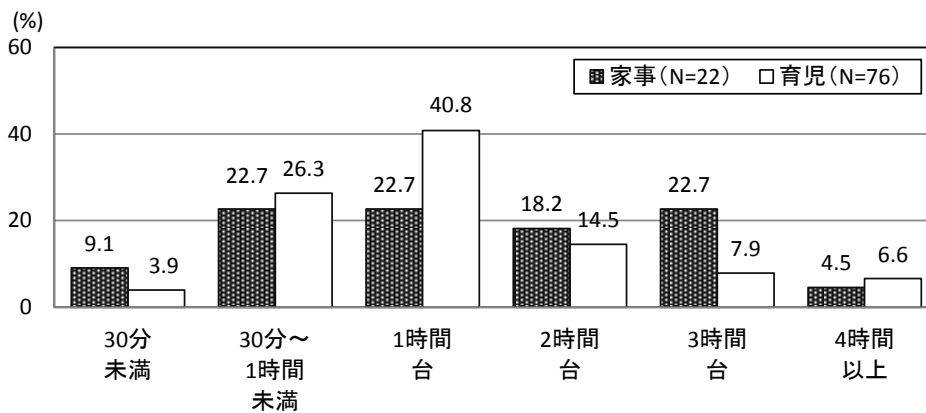
## ① 祖母

祖母の家事については、「2時間未満」が23.8%で最も高く、次いで「2時間台」22.6%、「3時間台」15.9%となっている。また、育児については、「2時間未満」が45.4%で最も高く、次いで「2時間台」29.5%、「3時間台」10.4%となっている。



## ② 祖父

祖父の家事については、「30分～1時間未満」と「1時間台」、「3時間台」が同率の22.7%となっている。また、育児については、「1時間台」が40.8%で最も高く、次いで「30分～1時間未満」26.3%、「2時間台」14.5%となっている。



③ 祖母・祖父以外

おば

おばが家事をしているとの回答は6件あり、「2時間未満」が5件、「3時間台」が1件となっている。  
また、おばが育児をしているとの回答は8件あり、「2時間未満」が2件、「2時間台」が3件、「3時間台」が1件、「4時間台」が1件、「5時間台」が1件となっている。

その他

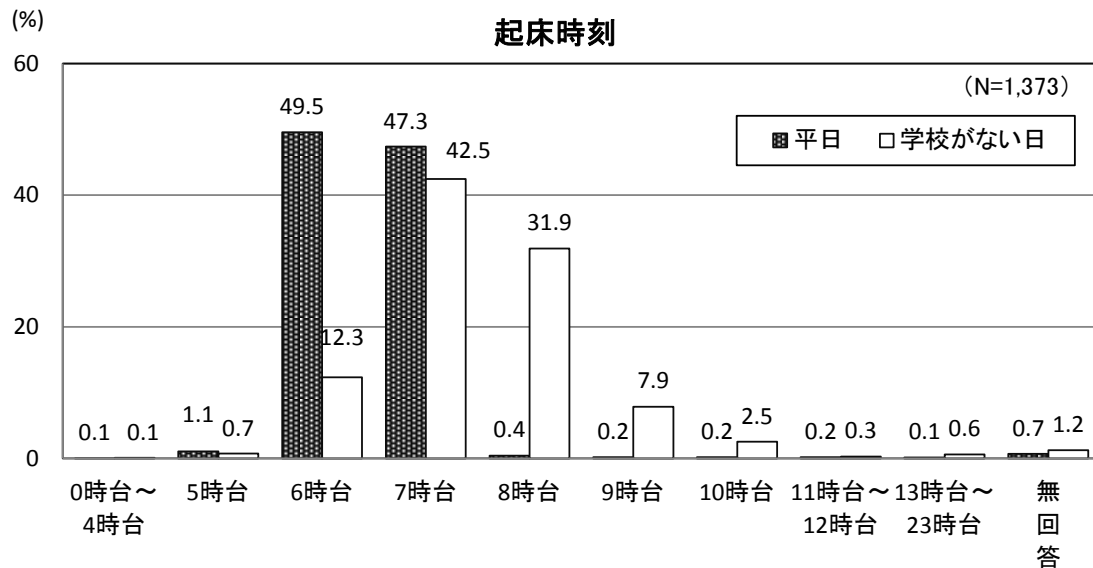
その他の家族（里親（父）・里親（母）・姉）が家事をしているとの回答は3件あり、「1時間台」が2件、「2時間台」が1件となっている。また、その他の家族（里親（父）・里親（母）・続柄不明）が育児をしているとの回答は3件あり、「30分～1時間未満」が1件、「2時間台」が1件、「4時間台」が1件となっている。



## 2. 子どもの生活状況

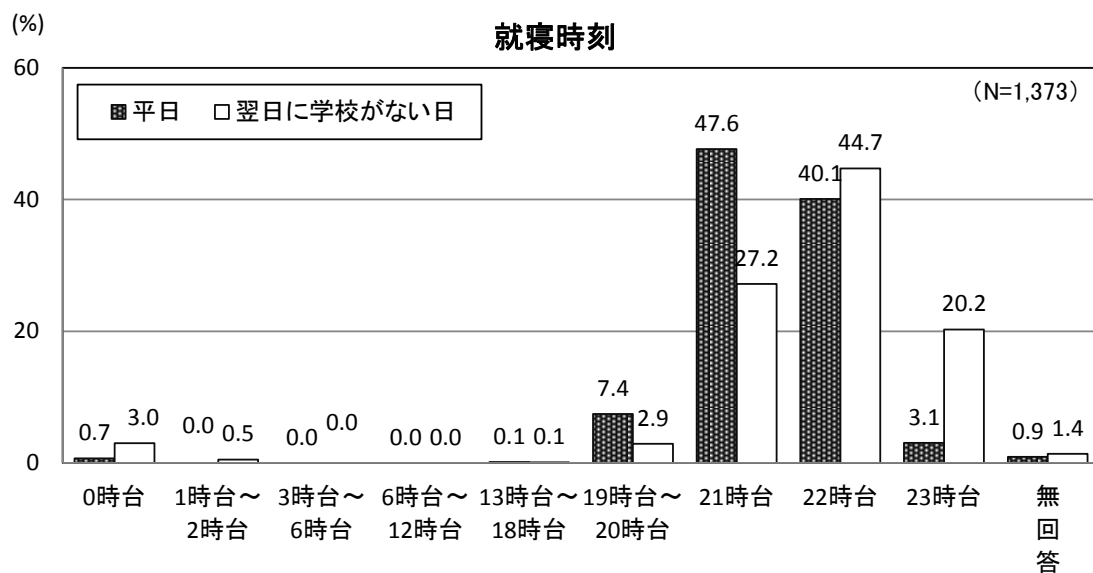
### (10) 子どもの起床時刻（問8）

平日の子どもの起床時刻は、「6時台」49.5%、「7時台」47.3%に集中している。また、学校がない日は、「7時台」が42.5%で最も高く、次いで「8時台」31.9%、「6時台」12.3%となっている。



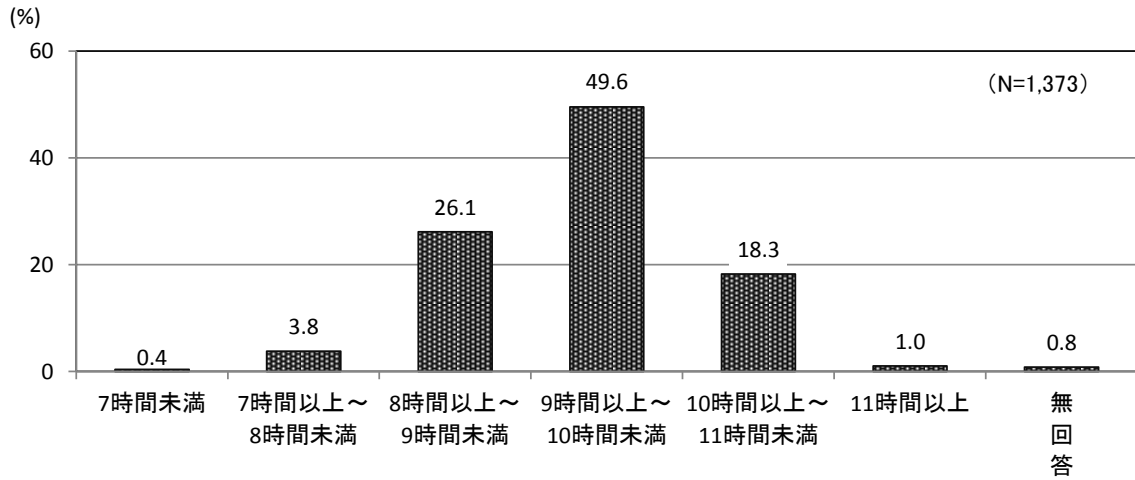
### (11) 子どもの就寝時刻（問8）

平日の子どもの就寝時刻は、「21時台」が47.6%で最も高く、次いで「22時台」40.1%、「19時台～20時台」7.4%となっている。また、翌日に学校がない日は、「22時台」が44.7%で最も高く、次いで「21時台」27.2%、「23時台」20.2%となっている。



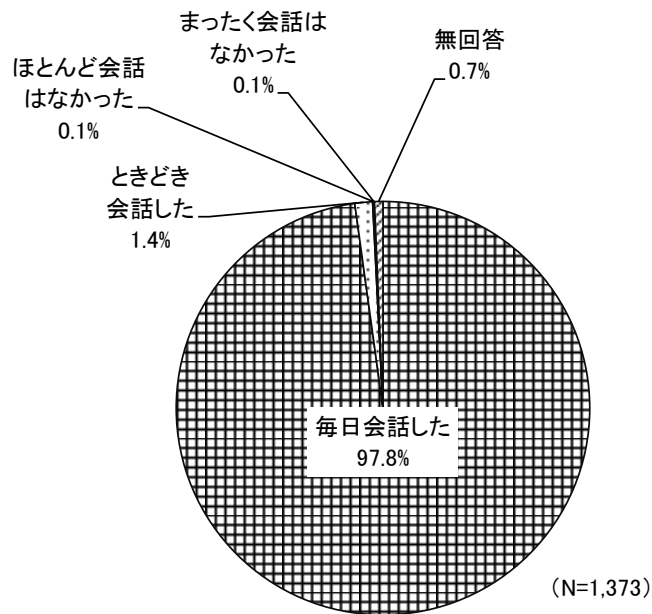
(12) 子どもの平均睡眠時間 (問 8)

子どもの平均睡眠時間は、「9時間以上～10時間未満」が49.6%で最も高く、次いで「8時間以上～9時間未満」26.1%、「10時間以上～11時間未満」18.3%となっている。



(13) 家族との会話 (問 9)

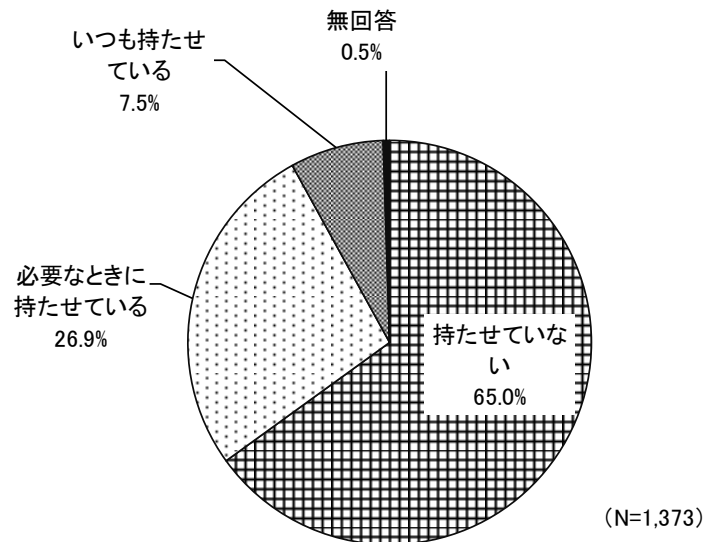
先週、子どもが家族とどの程度会話したか尋ねたところ、「毎日会話した」が97.8%で圧倒的に高く、「ときどき会話した」は1.4%にとどまっている。



## (14) 子どもの携帯電話について

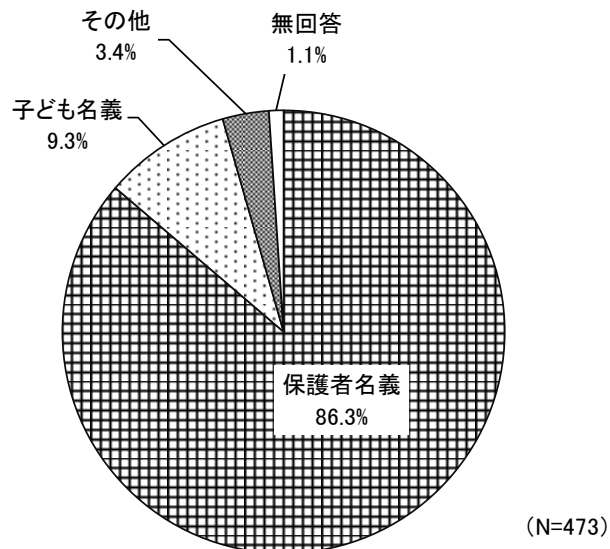
## ① 子どもに携帯電話を持たせているか（問 10）

子どもに携帯電話を持たせているか尋ねたところ、「持たせていない」が65.0%で最も高く、次いで「必要なときに持たせている」26.9%、「いつも持たせている」7.5%となっている。



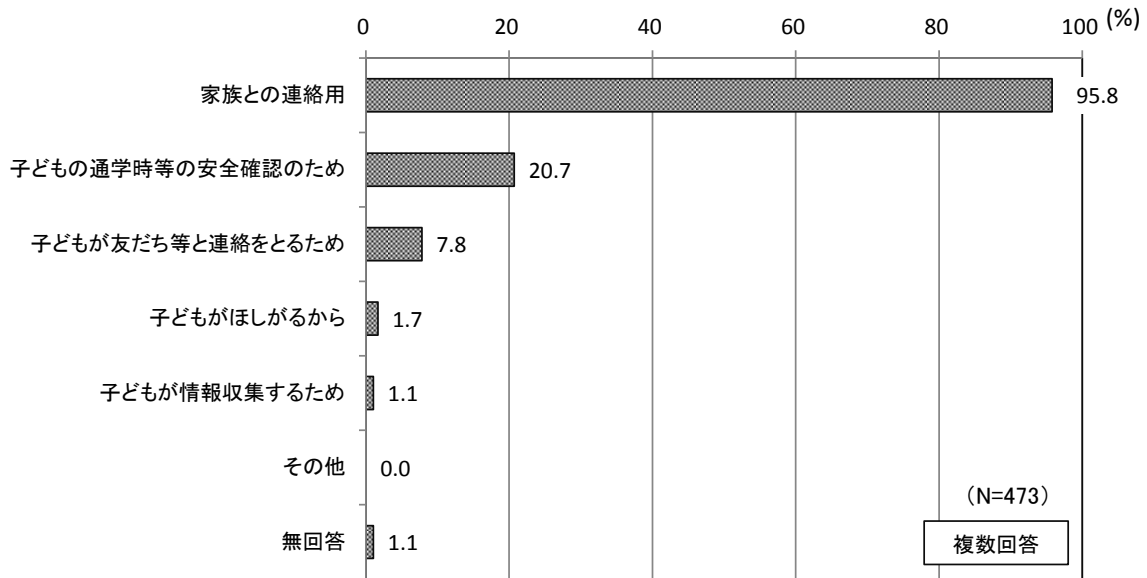
## ② 子どもに携帯電話の名義（問 10-1）

子どもに携帯電話を持たせていると回答した人に、携帯電話の名義を尋ねたところ、「保護者名義」が86.3%と圧倒的に高く、「子ども名義」は9.3%となっている。



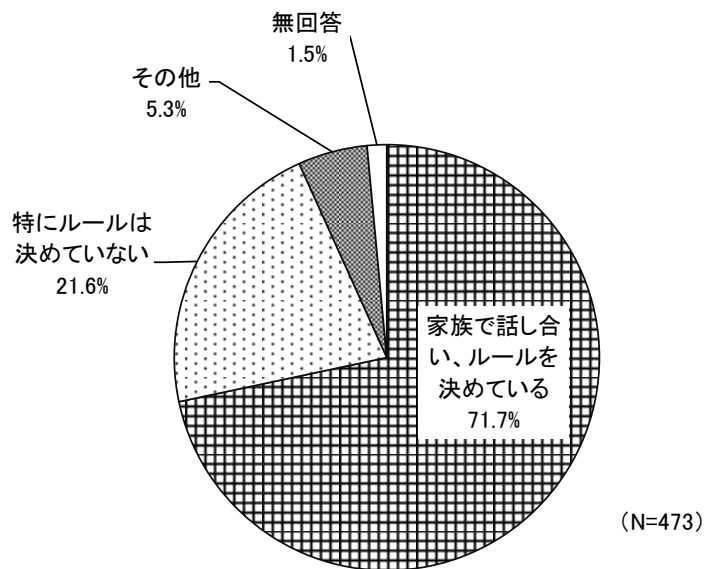
③ 子どもの携帯電話の用途（問 10-2）

子どもの携帯電話の用途について尋ねたところ、「家族との連絡用」が 95.8%で圧倒的に高く、「子どもの通学時等の安全確認のため」20.7%、「子どもが友だち等と連絡をとるため」7.8%となっている。



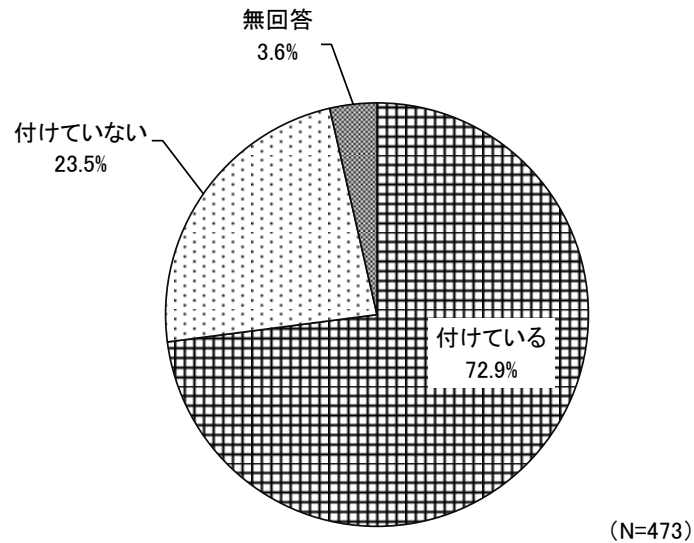
④ 子どもの携帯電話使用に関するルール（問 10-3）

子どもの携帯電話の使用に関するルールについて尋ねたところ、「家族で話し合い、ルールを決めている」が 71.7%、「特にルールは決めていない」は 21.6%であった。



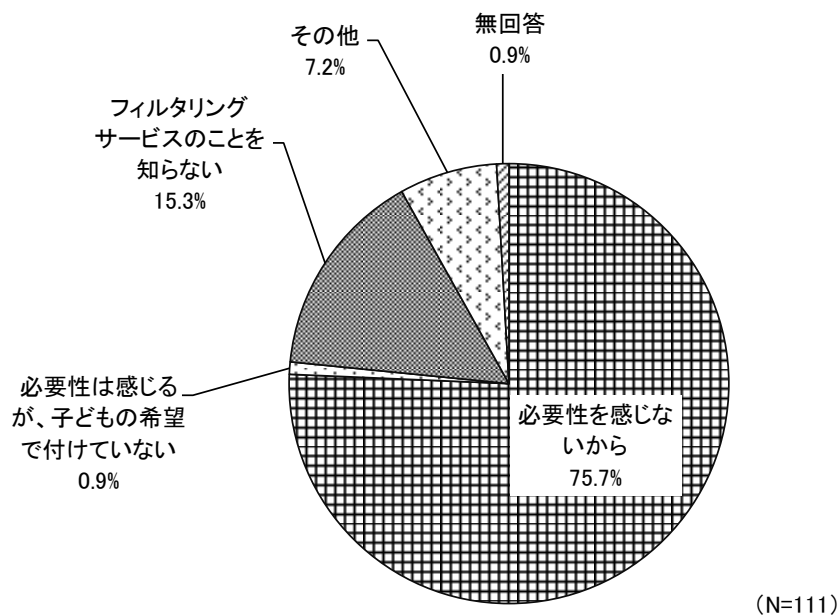
## ⑤ 子どもの携帯電話のフィルタリングサービスの有無（問10-4）

子どもの携帯電話にフィルタリングサービス（有害サイトへの接続を遮断する機能）を付けているか尋ねたところ、「付けている」は72.9%、「付けていない」は23.5%であった。



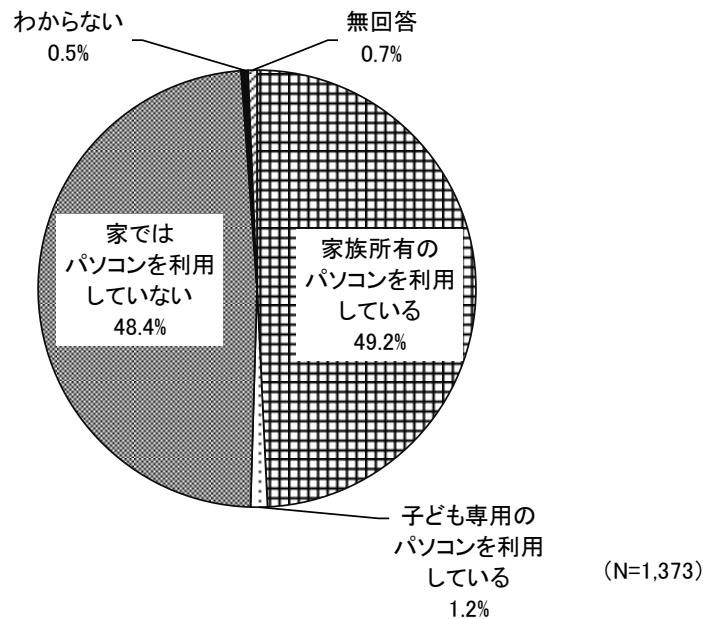
## ⑥ 子どもの携帯電話のフィルタリングサービスを付けていない理由（問10-5）

子どもの携帯電話にフィルタリングサービスを付けていないと回答した人にその理由を尋ねたところ、「必要性を感じないから」が75.7%で最も高く、次いで「フィルタリングサービスのことを知らない」15.3%、「必要性を感じるが、子どもの希望で付けていない」0.9%となっている。



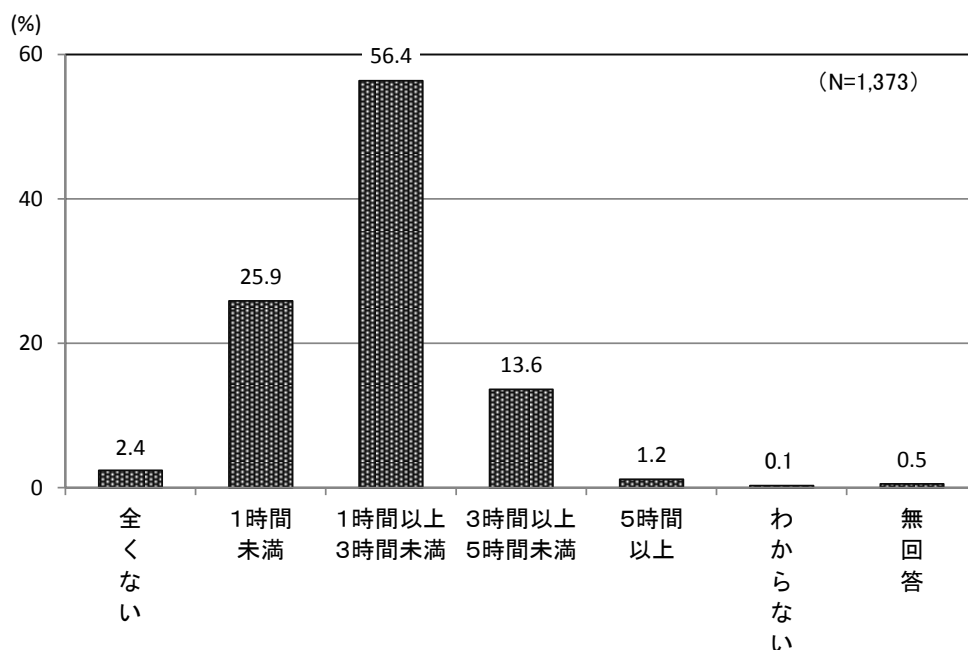
(15) 子どものパソコン（インターネットに接続したもの）の利用状況（問 11）

子どものパソコン（インターネットに接続したもの）の利用状況は、「家族所有のパソコンを利用している」が49.2%で最も高く、「家ではパソコンを利用していない」48.4%、「子ども専用のパソコンを利用している」1.2%となっている。



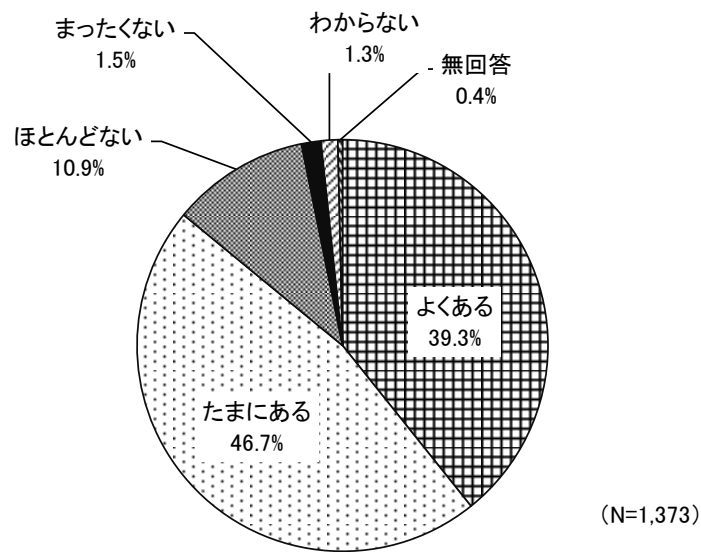
(16) 子どもがパソコン・携帯電話・テレビゲーム・テレビを利用する時間（問 12）

子どもが1日にパソコンや携帯電話、テレビゲームを使用したり、テレビを見たりする時間は合計で、「1時間以上3時間未満」が56.4%で最も高く、次いで「1時間未満」25.9%、「3時間以上5時間未満」13.6%となっている。



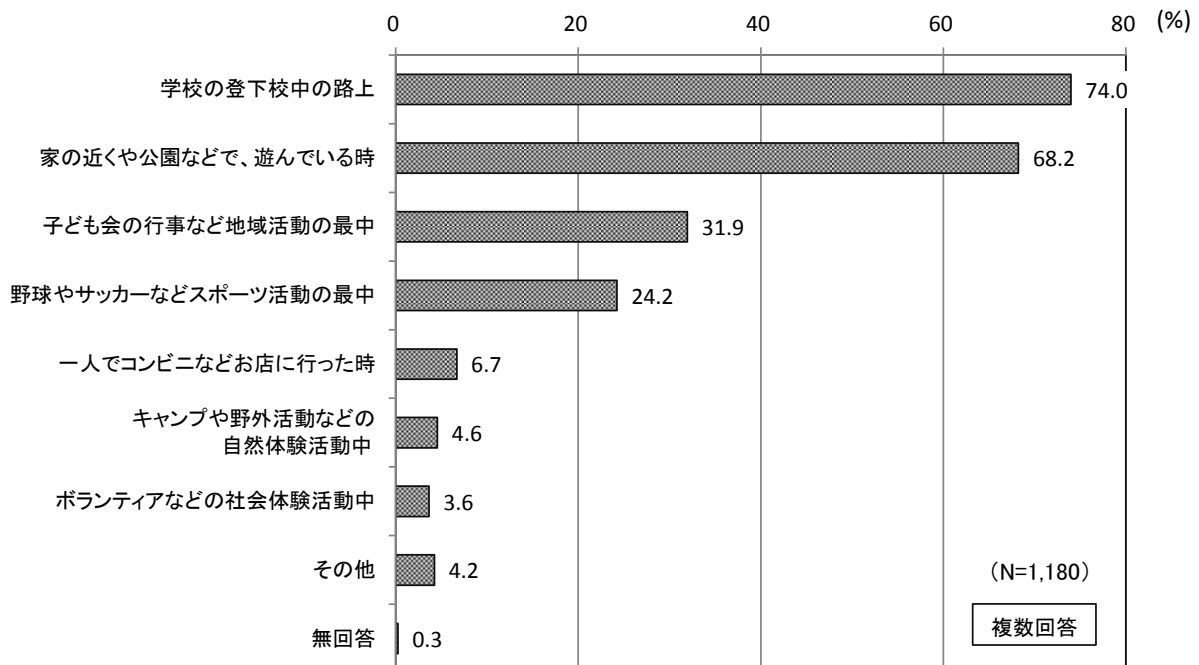
(17) 子どもと近隣の大人とのコミュニケーションの状況（問 13）

子どもと近隣の大人とのコミュニケーションの状況について尋ねたところ、「たまにある」が46.7%で最も高く、「よくある」39.3%、「ほとんどない」10.9%となっている。



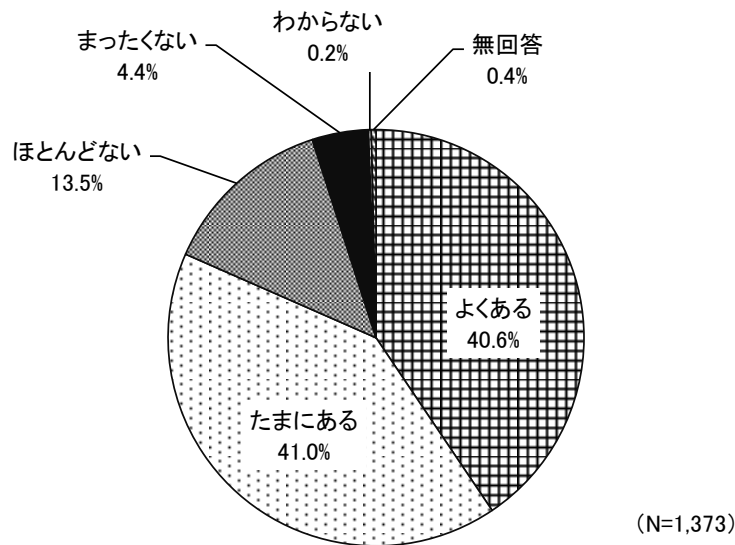
(18) 子どもが近隣の大人とコミュニケーションをとる機会（問 13-1）

(17) で大人とのコミュニケーションがあると回答した人に、どのような時か尋ねたところ、「学校の登下校中の路上」が74.0%で最も高く、次いで「家の近くや公園などで、遊んでいる時」68.2%、「子ども会の行事など地域活動の最中」31.9%となっている。



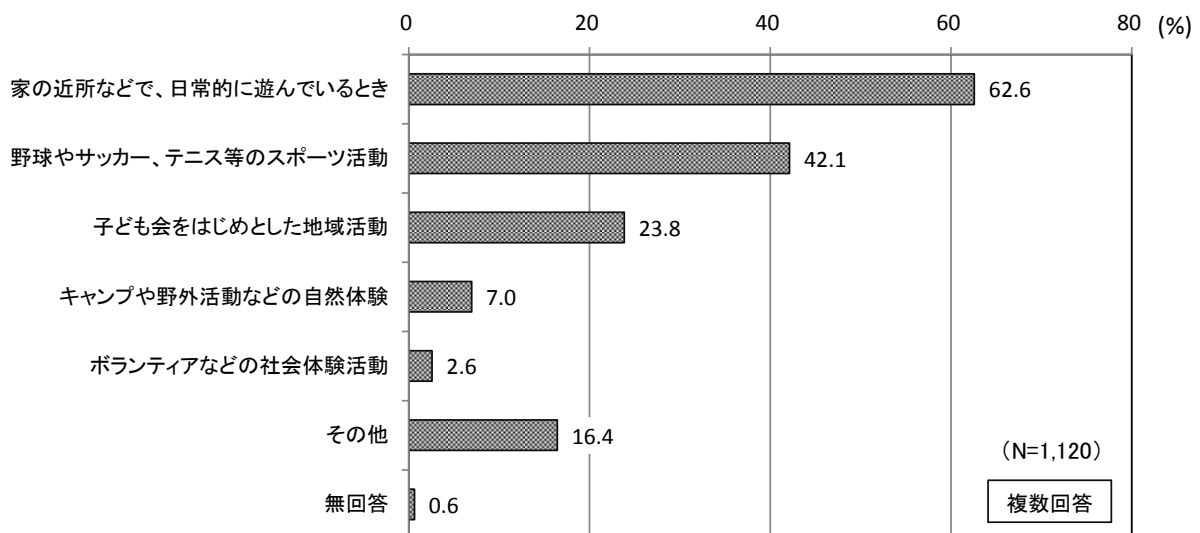
(19) 子どもと、異年齢の子どもたちとの活動（問 14）

子どもと異年齢の子どもたちとの活動について尋ねたところ、「たまにある」が 41.0%、「よくある」は 40.6%、「ほとんどない」は 13.5%となっている。



(20) 子どもが異年齢の子どもたちとコミュニケーションをとる機会（問 14-1）

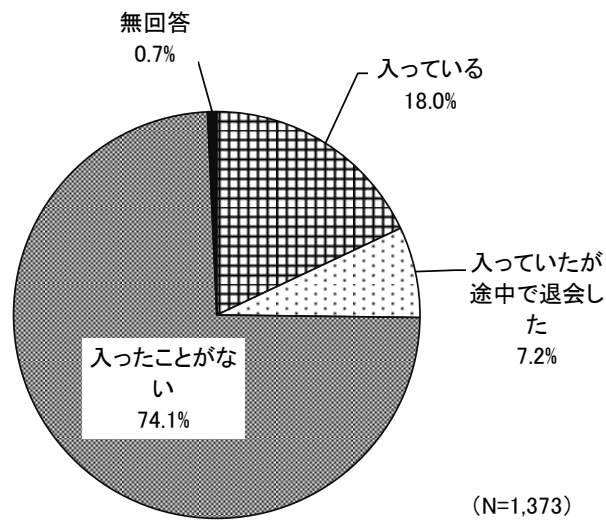
(19) で異年齢の子どもたちとの活動があると回答した人に、どのような機会か尋ねると、「家の近所などで、日常的に遊んでいるとき」が 62.6%で最も高く、次いで「野球やサッカー、テニス等のスポーツ活動」42.1%、「子ども会をはじめとした地域活動」23.8%となっている。





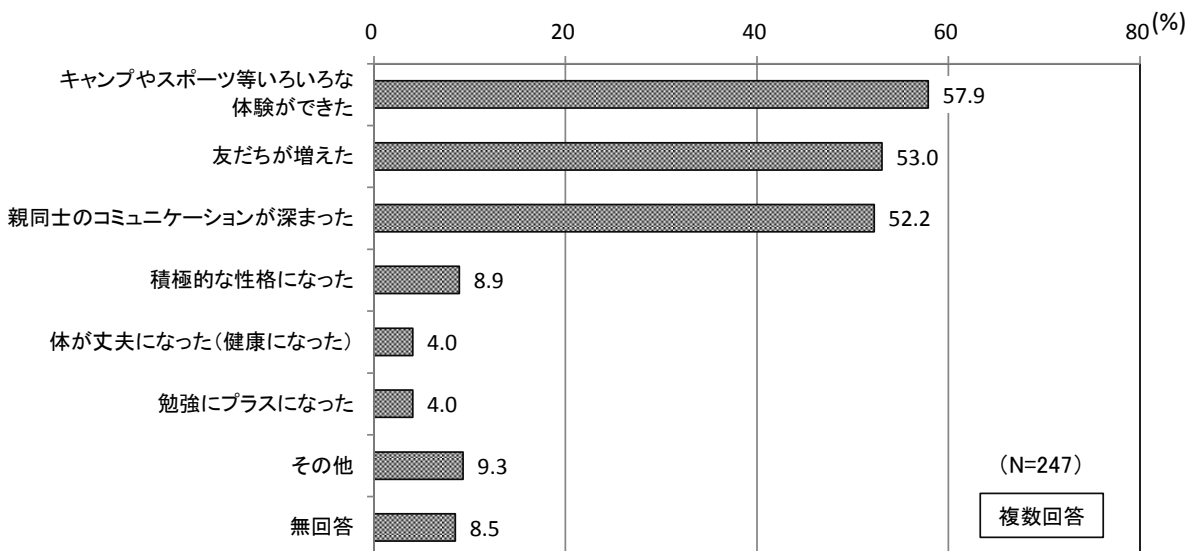
## (21) 子ども会の加入状況（問 15）

子ども会の加入状況について尋ねたところ、「入ったことがない」が74.1%で最も高く、「入っている」18.0%、「入っていたが途中で退会した」7.2%となっている。



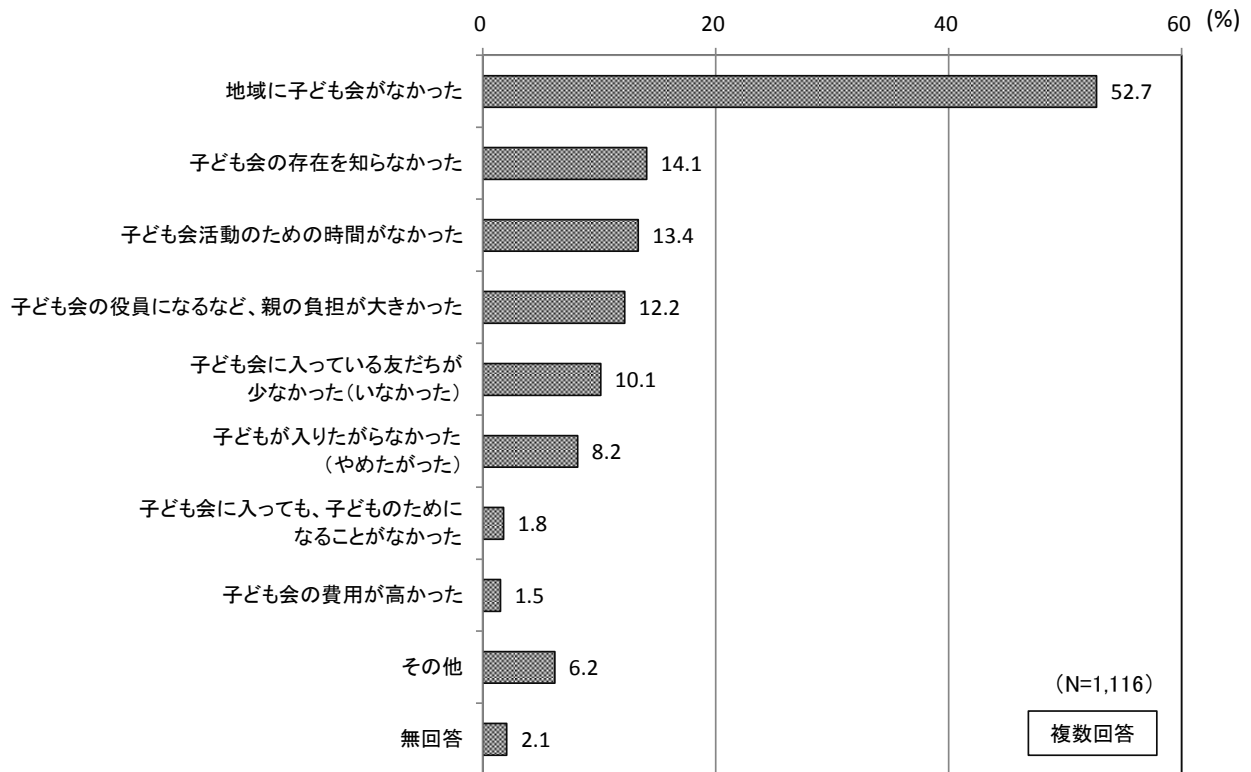
## (22) 子ども会に入って良かったこと（問 15-1）

(21) で「入っている」と回答した人に、入って良かったことを尋ねたところ、「キャンプやスポーツ等いろいろな体験ができた」が57.9%で最も高く、次いで「友だちが増えた」53.0%、「親同士のコミュニケーションが深まった」52.2%となっている。



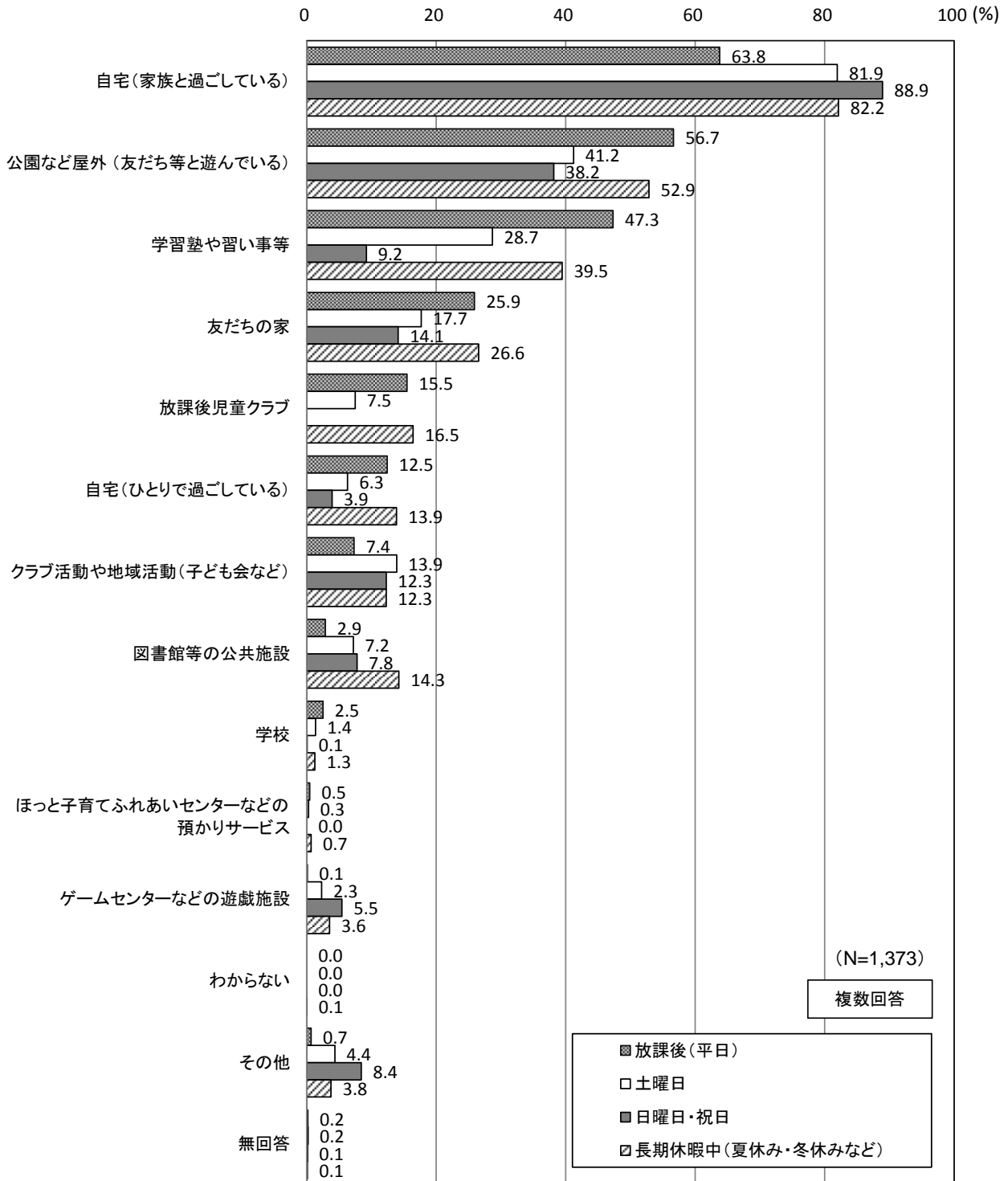
(23) 子ども会に入らなかった（退会させた）理由（問 15-2）

(21) で「入っていたが途中で退会した」または「入ったことがない」と回答した人に、その理由を尋ねたところ、「地域に子ども会がなかった」が 52.7%で最も高く、次いで「子ども会の存在を知らなかった」14.1%、「子ども会活動のための時間がなかった」13.4%となっている。



(24) 子どもが放課後等で過ごすことが多い場所（問 16）

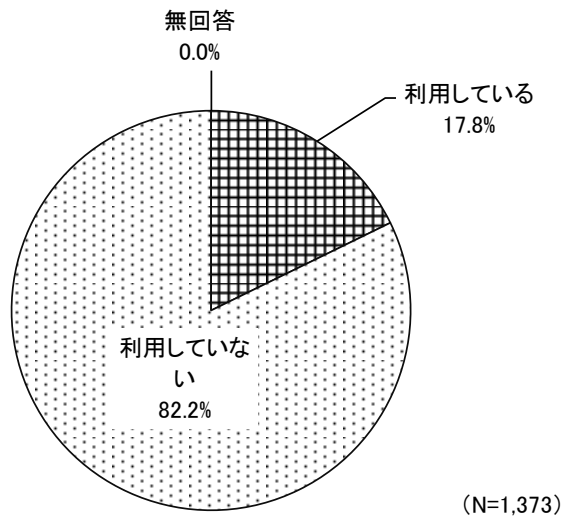
子どもが放課後等で過ごすことが多い場所を「放課後（平日）」「土曜日」「日曜日・祝日」「長期休暇中（夏休み・冬休みなど）」別に尋ねたところ、いずれも「自宅（家族と過ごしている）」が最も高い。「公園など屋外（友だち等と遊んでいる）」や「学習塾や習い事等」は、「土曜日」「日曜日・祝日」より「放課後（平日）」「長期休暇中（夏休み・冬休みなど）」が高い傾向にある。



### 3. 放課後児童クラブの利用

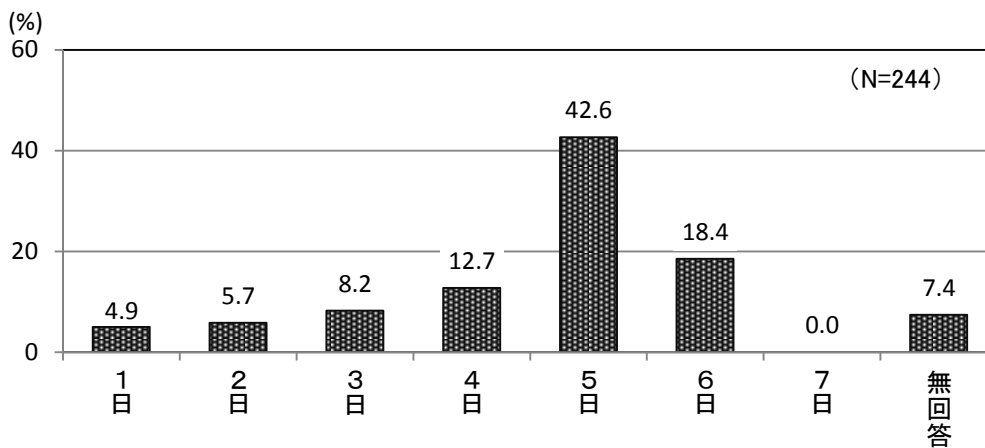
#### (25) 放課後児童クラブの利用状況（問 17）

放課後児童クラブの利用状況は、「利用している」が17.8%、「利用していない」は82.2%であった。



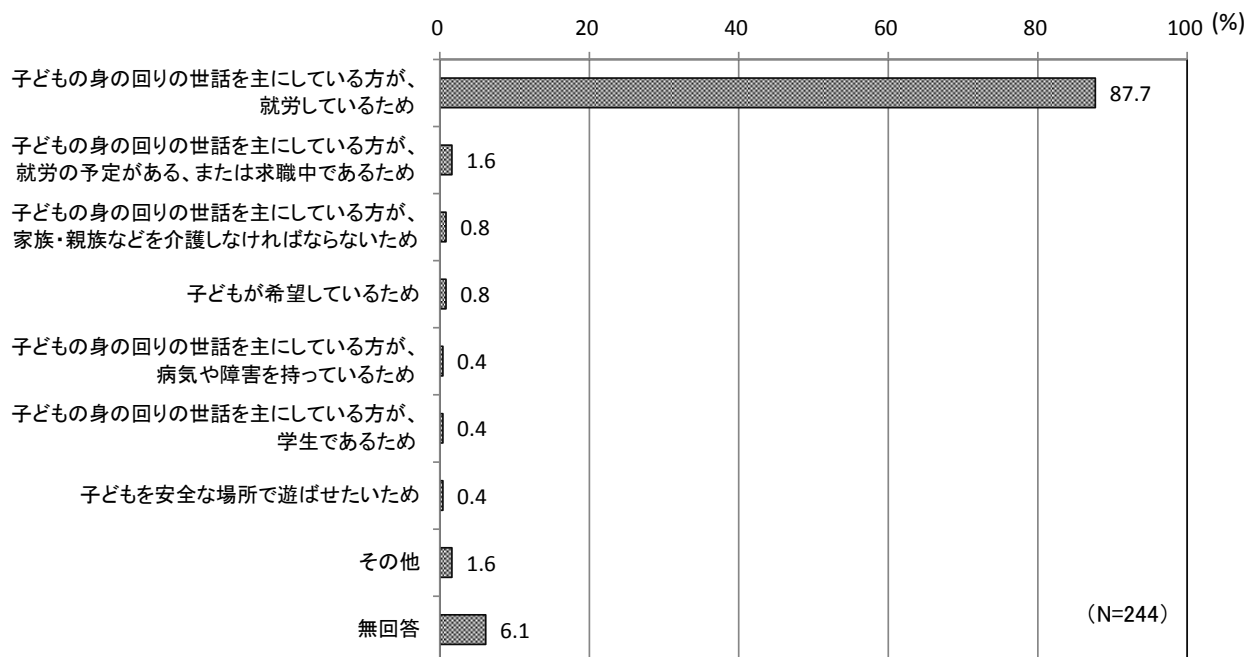
#### (26) 放課後児童クラブの利用日数（問 17-1）

(25) で「利用している」と回答した人に、1週当たりの利用日数を尋ねると、「5日」が42.6%で最も高く、次いで「6日」18.4%、「4日」12.7%となっている。



## (27) 放課後児童クラブを利用している理由 (問 17-1)

放課後児童クラブを利用している理由は、「子どもの身の回りの世話を主にしている方が、就労しているため」が87.7%で特に高く、次いで「子どもの身の回りの世話を主にしている方が、就労の予定がある、または求職中であるため」と「その他」が同率の1.6%となっている。



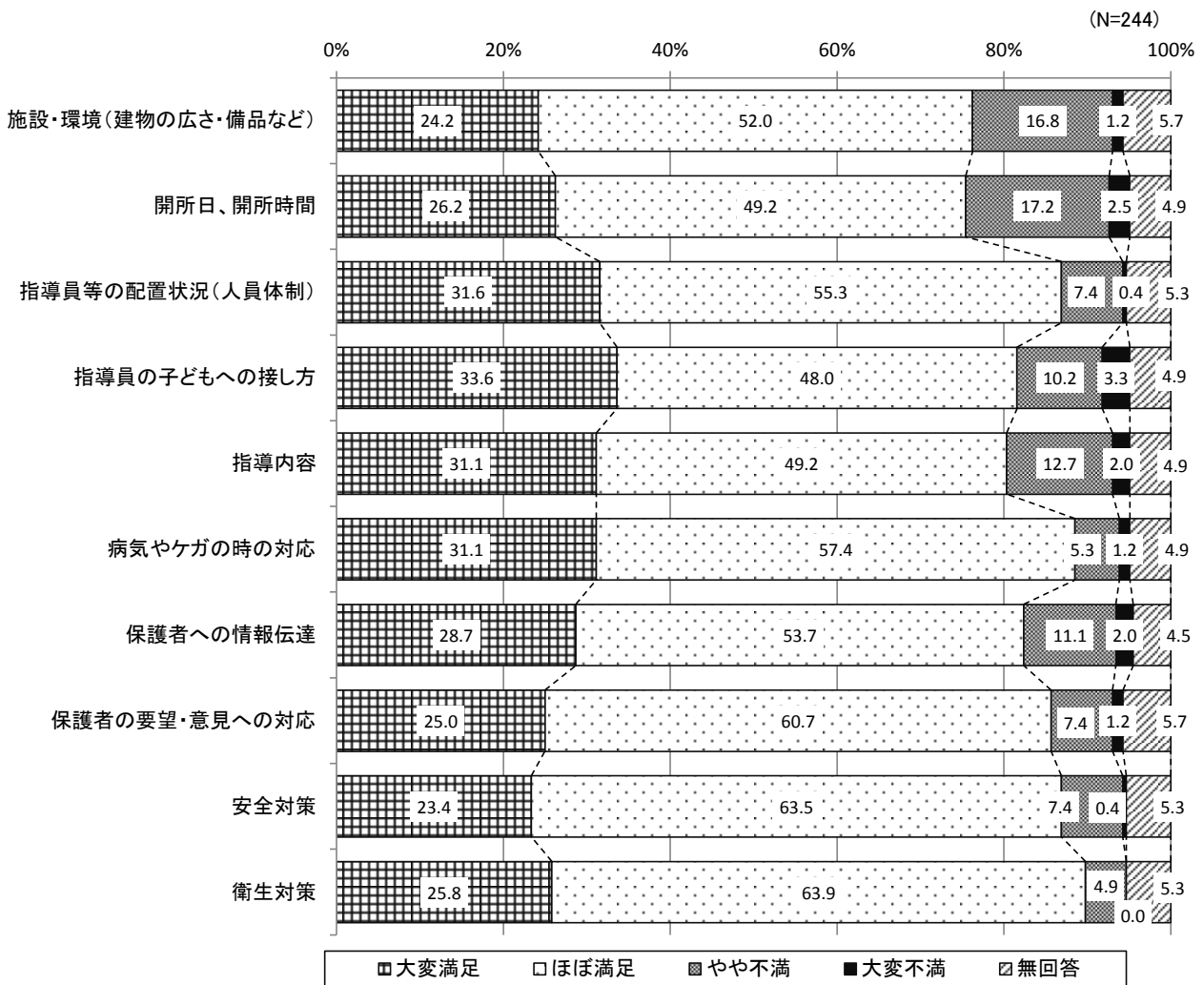
【小学生の保護者】

(28) 現在利用している放課後児童クラブの満足度（問 17-2）

(25)で「利用している」と回答した人に放課後児童クラブの満足度について、以下の10項目ごとに尋ねた。

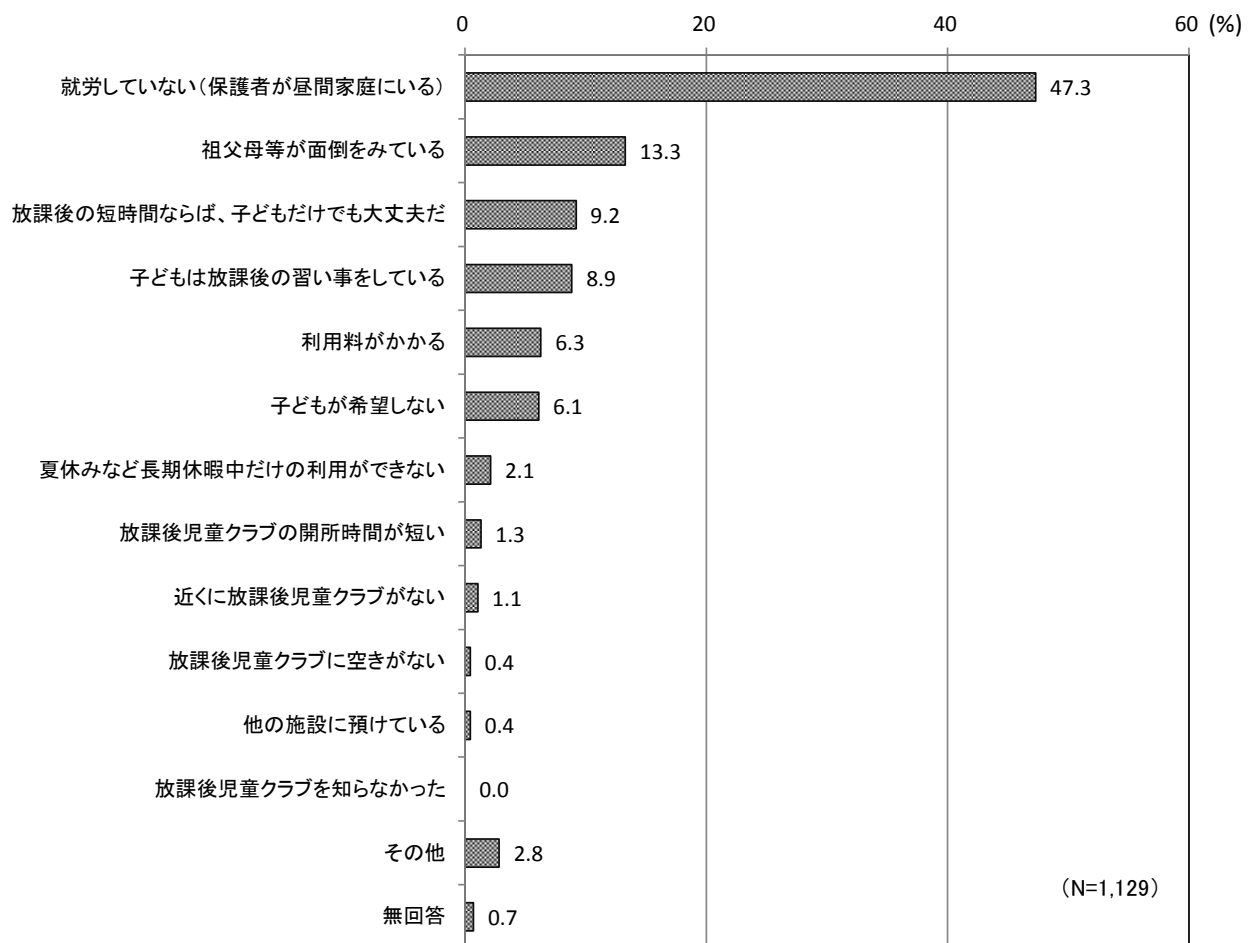
「大変満足」と「ほぼ満足」を合わせた比率を見ると、8項目が8割を超えており、一定の評価を受けている。特に、「指導員の子どもへの接し方」「指導員等の配置状況（人員体制）」「指導内容」は3割の人が、「大変満足」と評価している。

ただし「開所日、開所時間」は、2割の人が「やや不満」「大変不満」と感じている。



## (29) 放課後児童クラブを利用していない理由（問 17-3）

(25) で「利用していない」と回答した人に、その理由を尋ねたところ、「就労していない（保護者が昼間家庭にいる）」が 47.3%で最も高く、次いで「祖父母等が面倒をみている」13.3%、「放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だ」9.2%となっている。

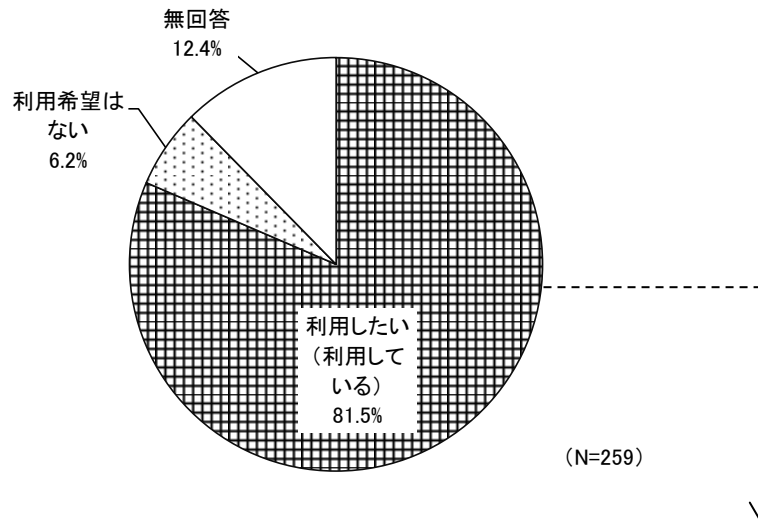


(30) 放課後児童クラブの利用希望 (問 17-4)

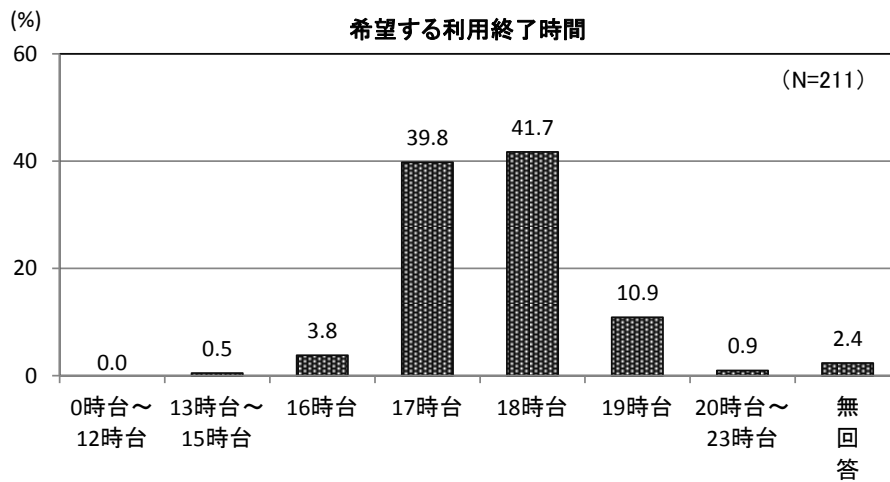
(25) で放課後児童クラブを「利用している」、または(29) で「放課後児童クラブの開所時間が短い」と回答した人に、「平日」「土曜日」「日曜日・休日」「長期休暇」ごとに利用希望を尋ねた。

① 平日

放課後児童クラブの平日の利用希望は、「利用したい(利用している)」81.5%、「利用希望はない」6.2%であった。



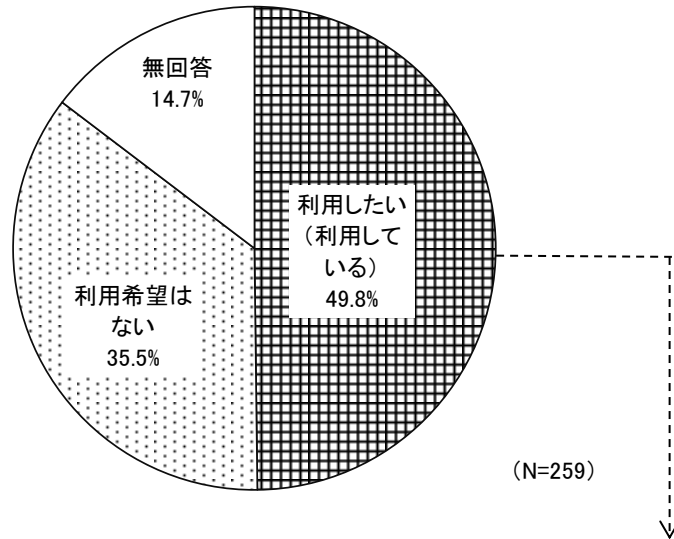
また、希望する利用終了時間は「18時台」が41.7%で最も高く、次いで「17時台」39.8%、「19時台」10.9%となっている。



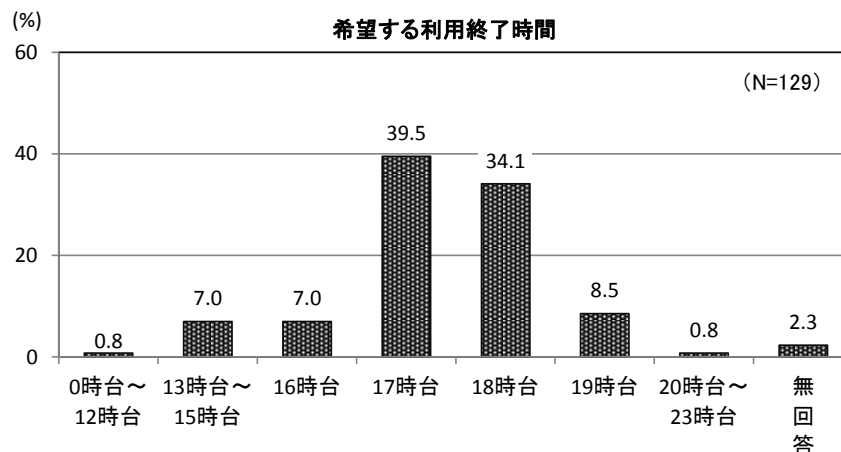
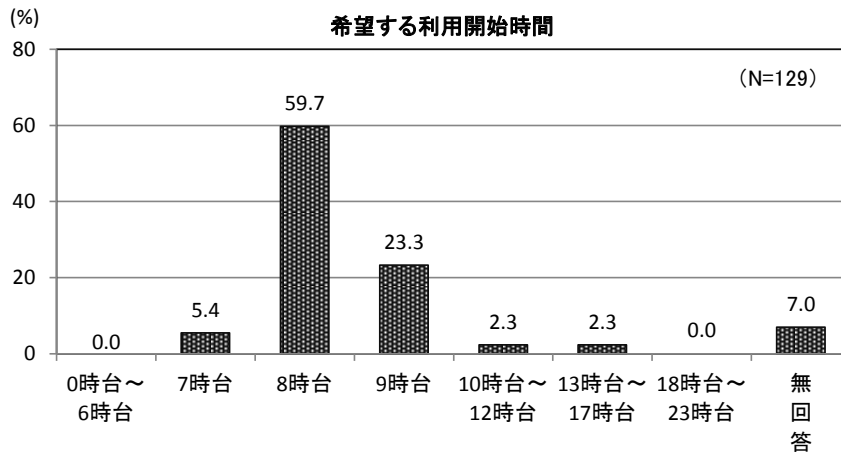


② 土曜日

放課後児童クラブの土曜日の利用希望は、「利用したい（利用している）」49.8%、「利用希望はない」35.5%であった。

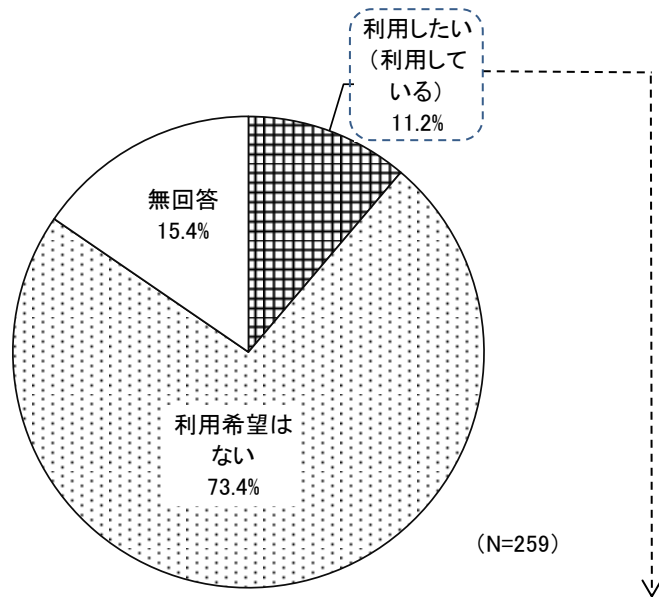


また、希望する利用開始時間は、「8時台」が59.7%、「9時台」が23.3%で、この2つに集中している。希望する利用終了時間は、「17時台」39.5%、次いで「18時台」34.1%、「19時台」8.5%となっている。

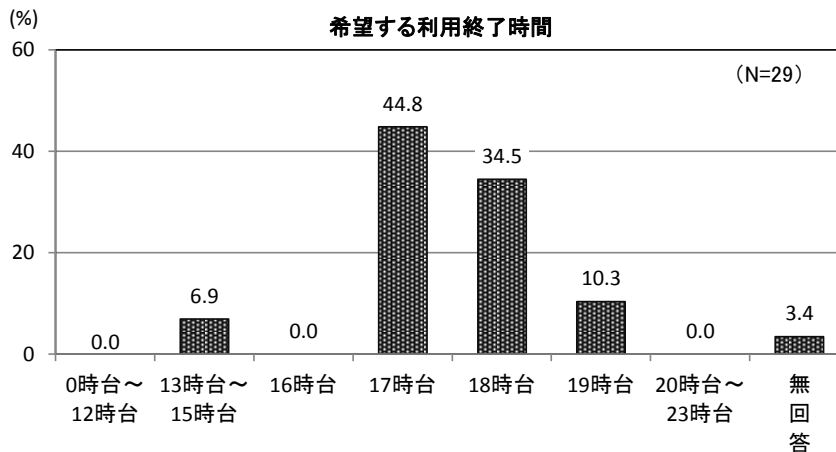
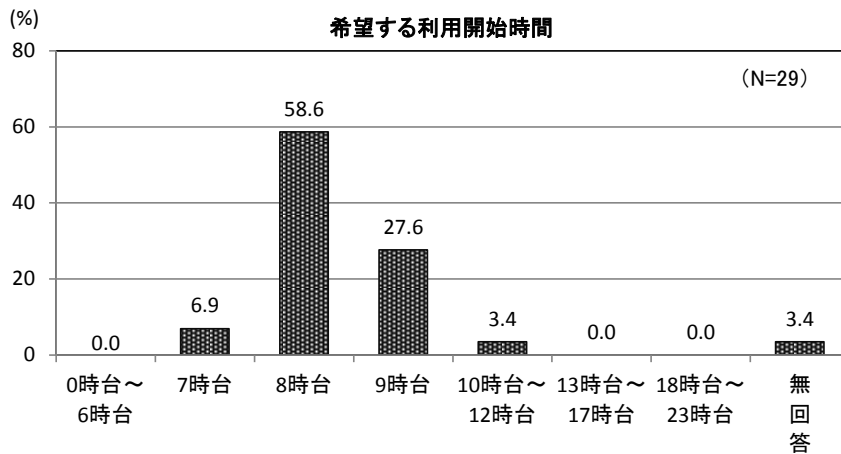


③ 日曜日・祝日

放課後児童クラブの日曜日・祝日の利用希望は、「利用したい（利用している）」は11.2%にとどまり、「利用希望はない」は73.4%であった。

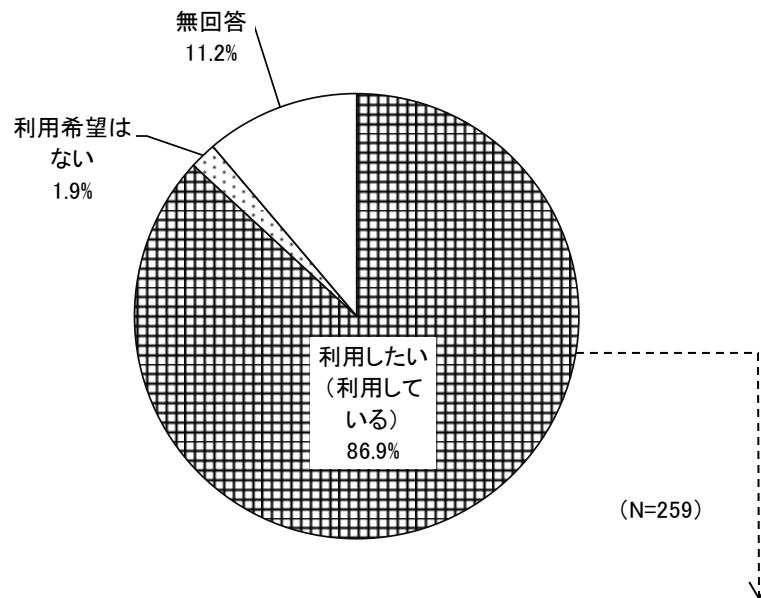


また、希望する利用開始時間は、「8時台」が58.6%で最も高く、次いで「9時台」が27.6%となっている。希望する利用終了時間は、「17時台」が44.8%で最も高く、次いで「18時台」34.5%、「19時台」10.3%となっている。

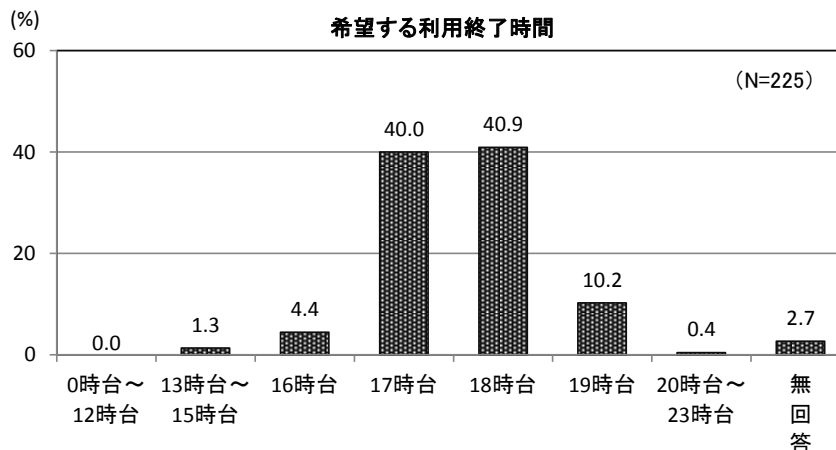
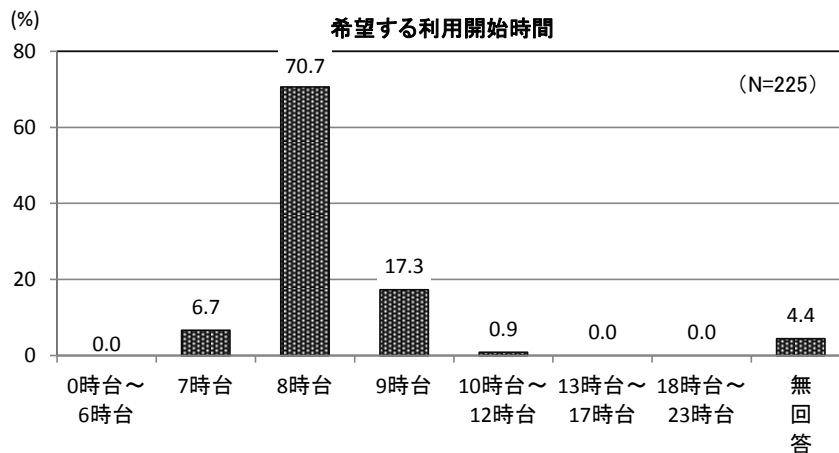


④ 長期休暇

放課後児童クラブの長期休暇中の利用希望は、「利用したい（利用している）」が86.9%にのぼり、「利用希望はない」は1.9%にとどまった。



また、希望する利用開始時間は、「8時台」が70.7%で最も高く、次いで「9時台」17.3%、「7時台」6.7%となっている。希望する利用終了時間は、「18時台」40.9%、「17時台」40.0%、「19時台」10.2%となっている。

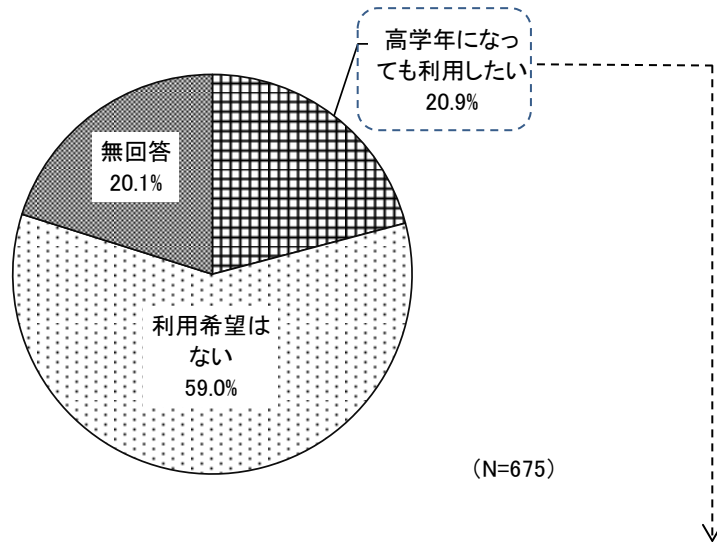


(31) 高学年になってからの放課後児童クラブの利用希望（問 18）

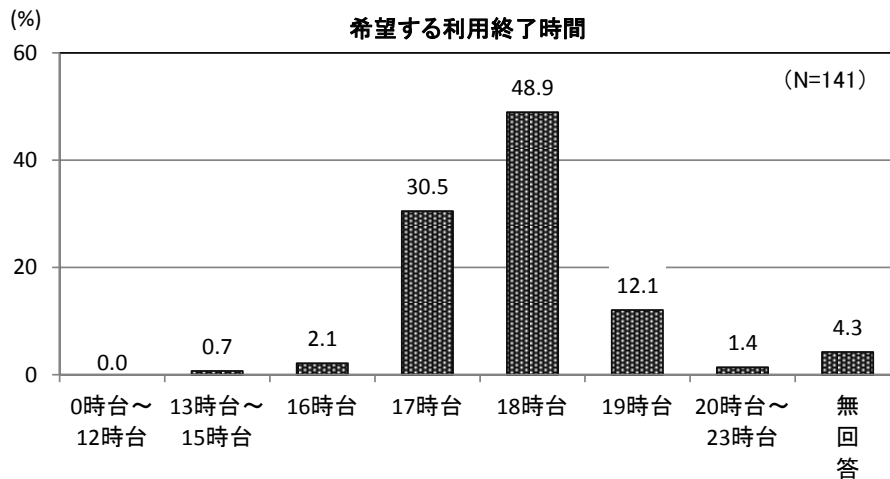
子どもが低学年（1～3年生）の保護者に高学年になってからの放課後児童クラブの利用希望を、「平日」「土曜日」「日曜日・祝日」「長期休暇」ごとに尋ねた。

① 平日

平日の放課後児童クラブの利用について、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」は 20.9%にとどまり、「利用希望はない」は 59.0%にのぼった。

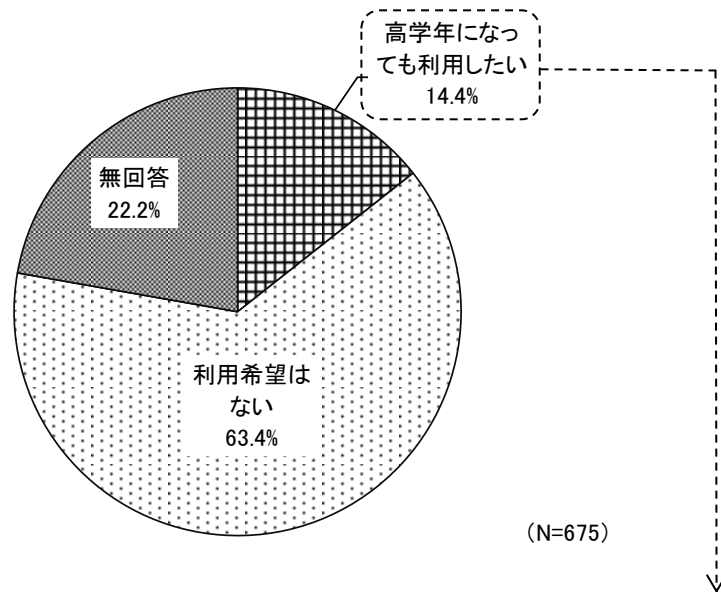


また、希望する利用終了時間は、「18時台」が 48.9%で最も高く、次いで「17時台」30.5%、「19時台」12.1%となっている。

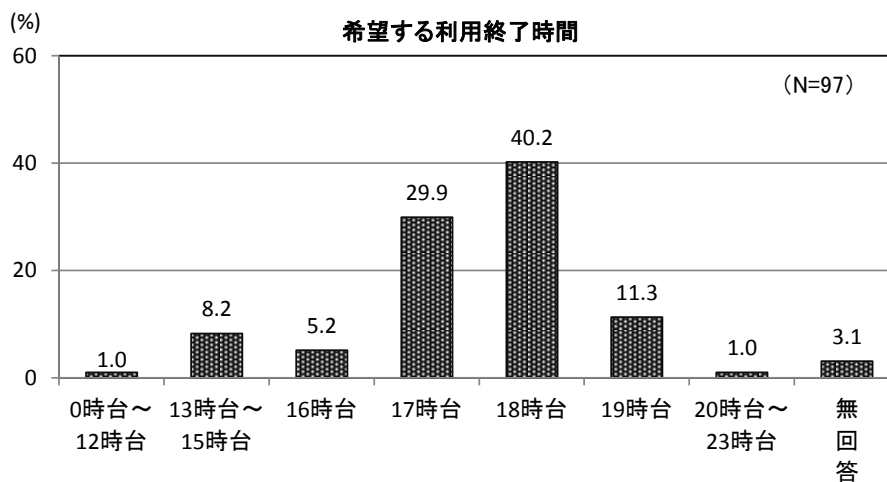
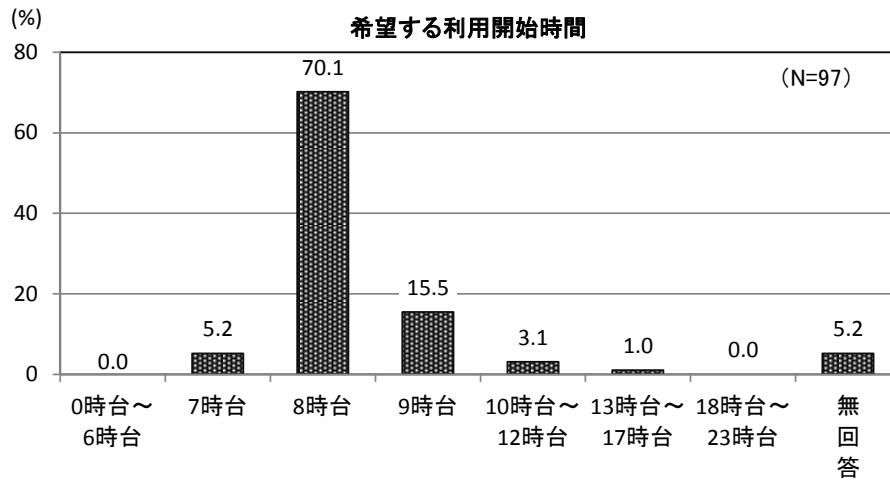


② 土曜日

土曜日の放課後児童クラブの利用について、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」は14.4%、「利用希望はない」は63.4%であった。

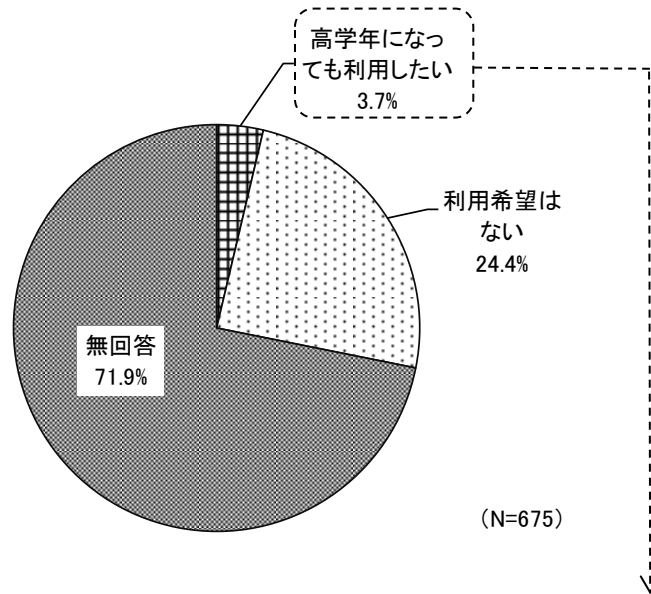


また、希望する利用開始時間は、「8時台」が70.1%で最も高く、次いで「9時台」15.5%、「7時台」5.2%となっている。希望する利用終了時間は、「18時台」が40.2%で最も高く、次いで「17時台」29.9%、「19時台」11.3%となっている。

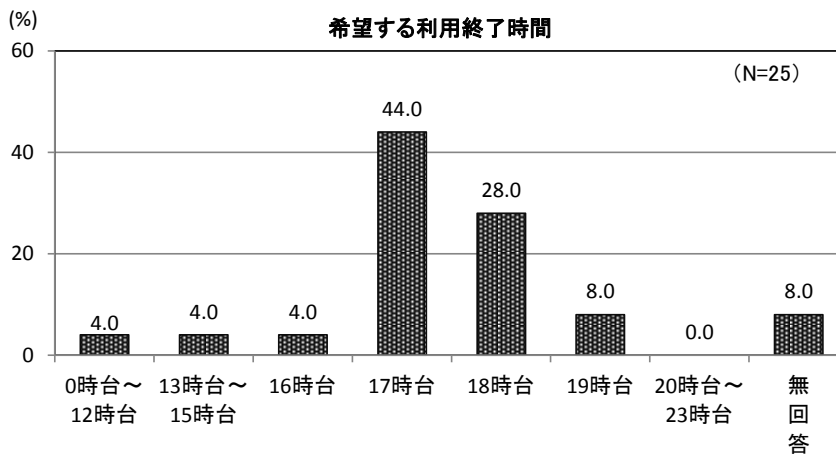
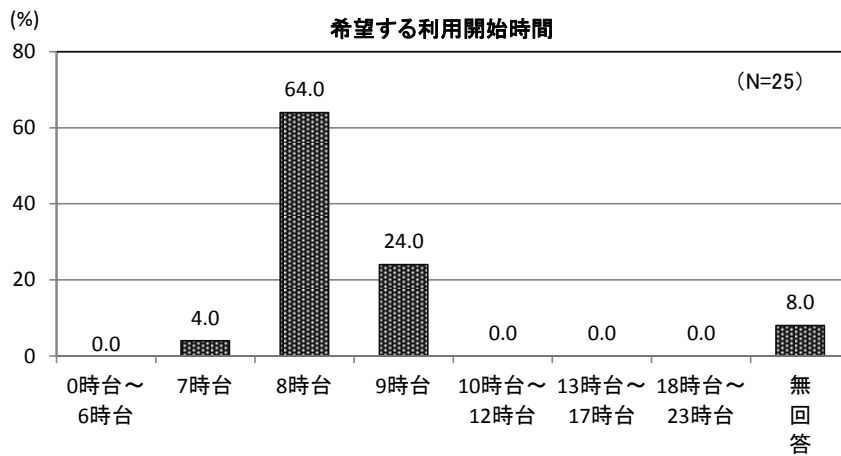


③ 日曜日・祝日

日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用について、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」は3.7%にとどまり、「利用希望はない」は24.4%となっている。

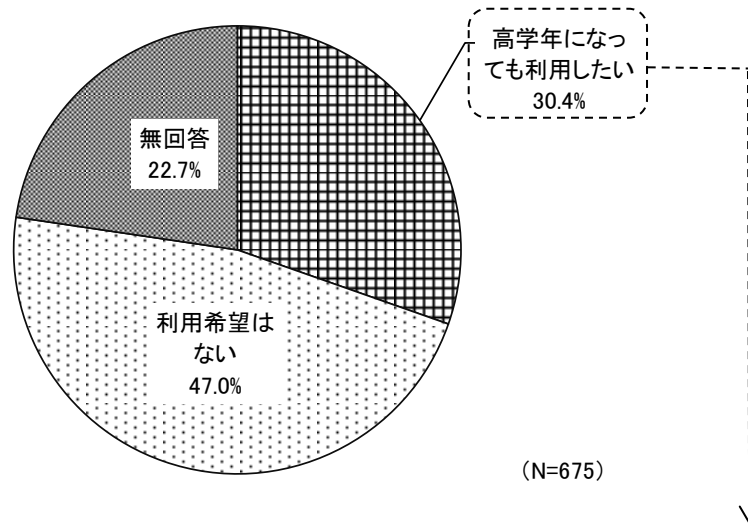


また、希望する利用開始時間は、「8時台」64.0%が最も高く、次いで「9時台」24.0%となっている。希望する利用終了時間は、「17時台」44.0%が最も高く、次いで「18時台」28.0%となっている。

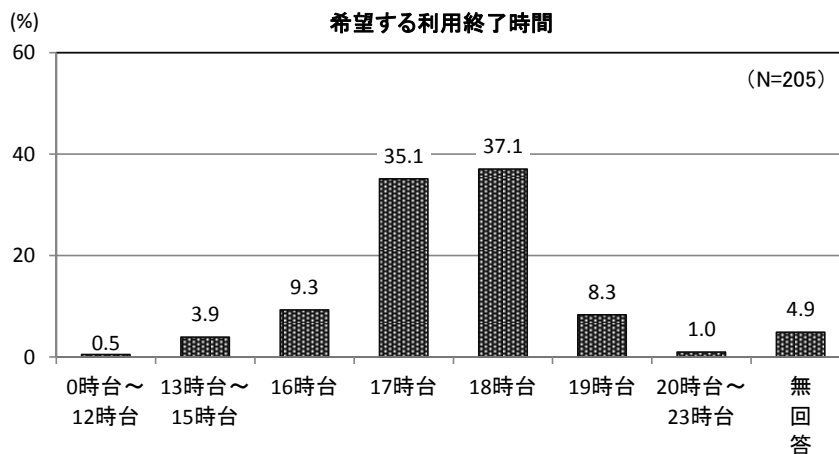
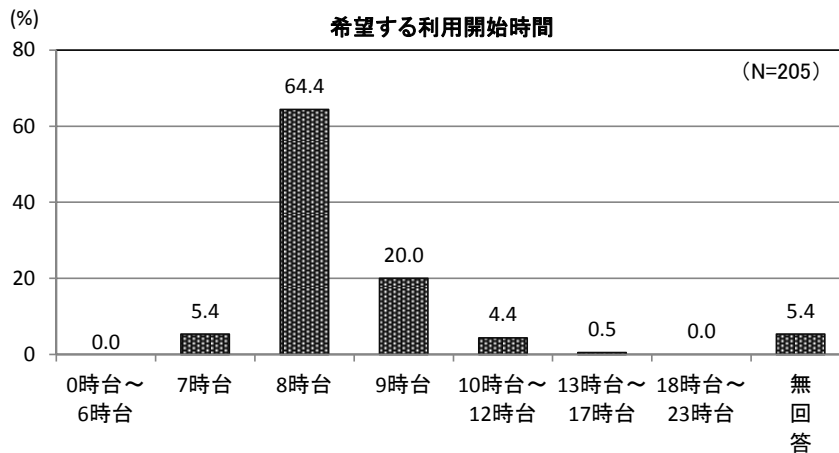


④ 長期休暇

長期休暇中の放課後児童クラブの利用について、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」は30.4%、「利用希望はない」は47.0%であった。



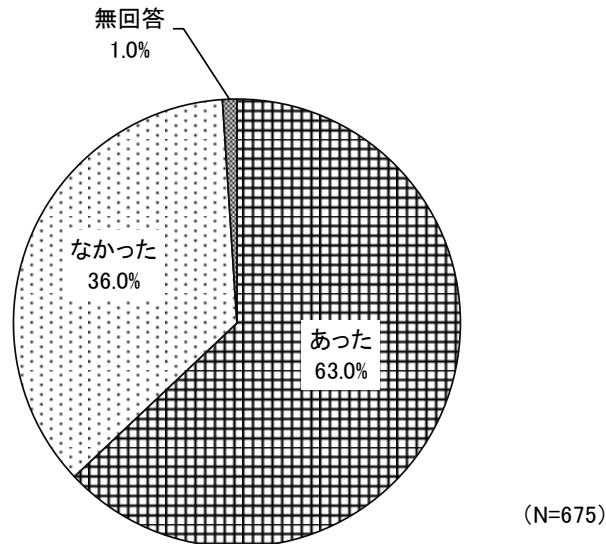
また、希望する利用開始時間は、「8時台」64.4%が最も高く、次いで「9時台」20.0%となっている。希望する利用終了時間は、「18時台」が37.1%で最も高く、次いで「17時台」35.1%、「16時台」9.3%となっている。



## 4. 病児・病後児保育について

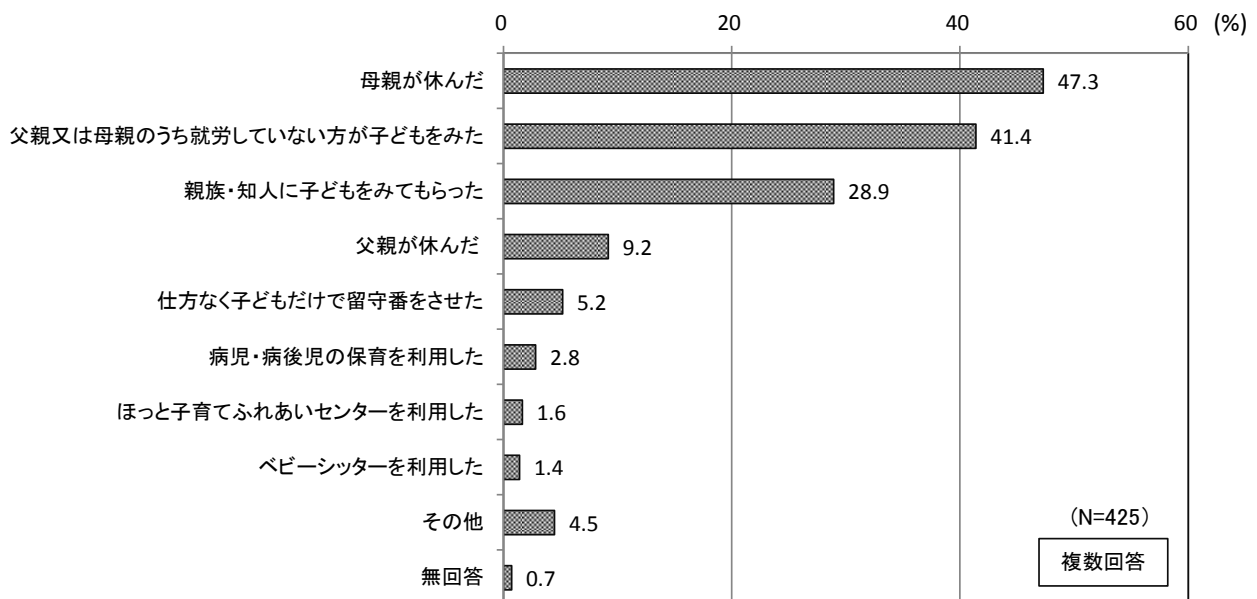
### (32) 子どもが病気やケガで学校を休んだ日の有無（問 19）

子どもが低学年の保護者に子どもがこの1年間に病気やケガで学校を休んだ日を尋ねたところ、「あった」が63.0%、「なかった」は36.0%であった。



### (33) 子どもが病気やケガで学校を休んだ場合の対処方法（問 19-1）

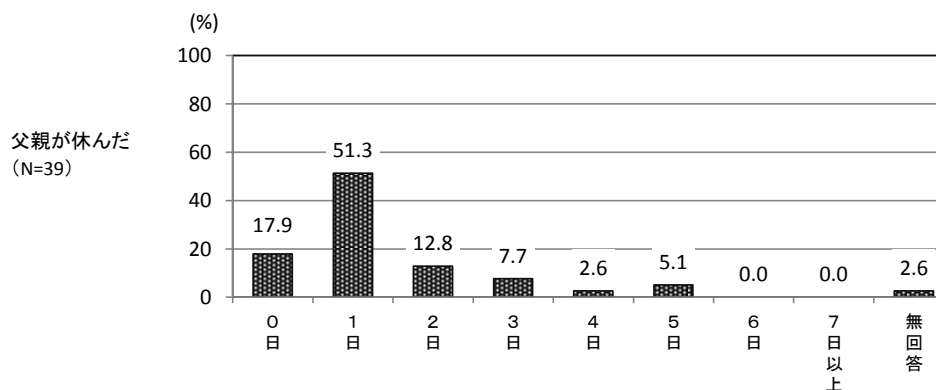
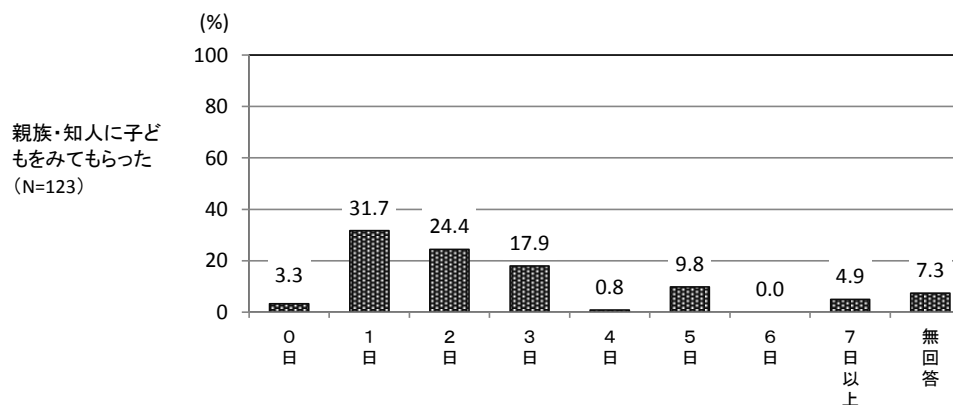
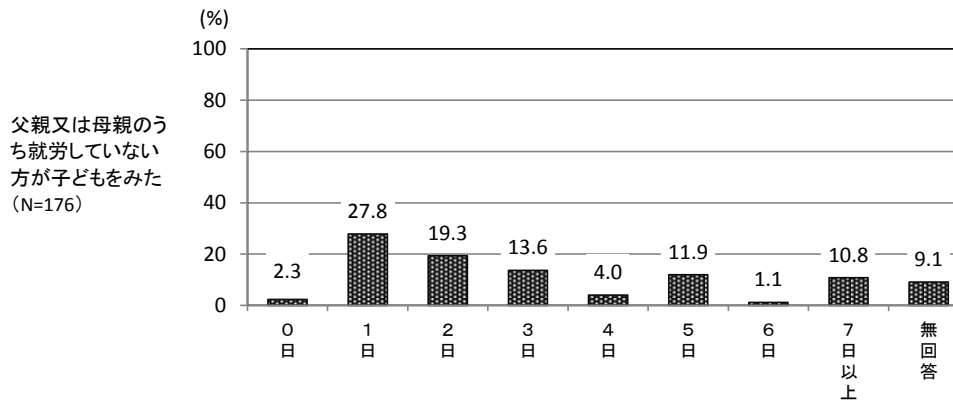
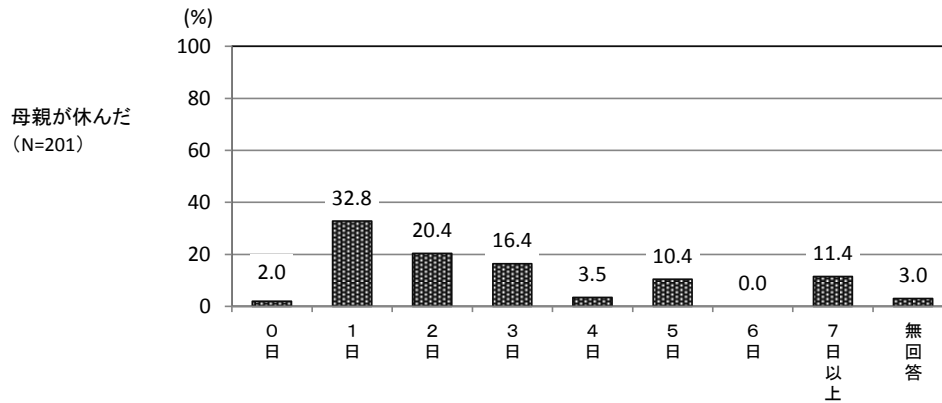
(32) で「あった」と回答した人にその対処方法を尋ねたところ、「母親が休んだ」が47.3%で最も高く、次いで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」41.4%、「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」28.9%となっている。



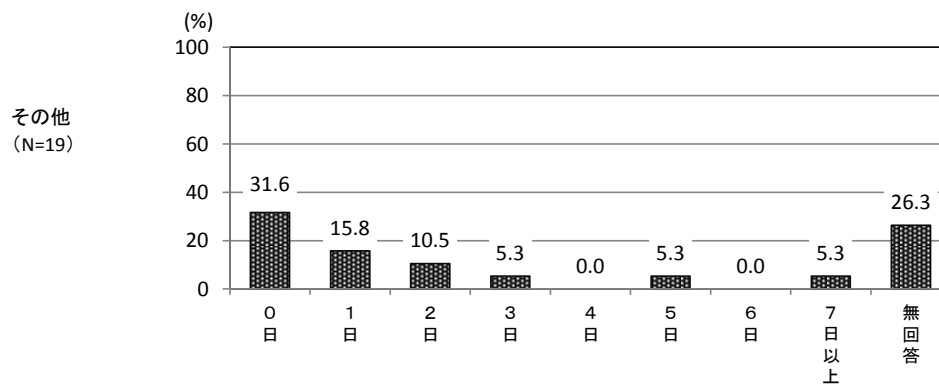
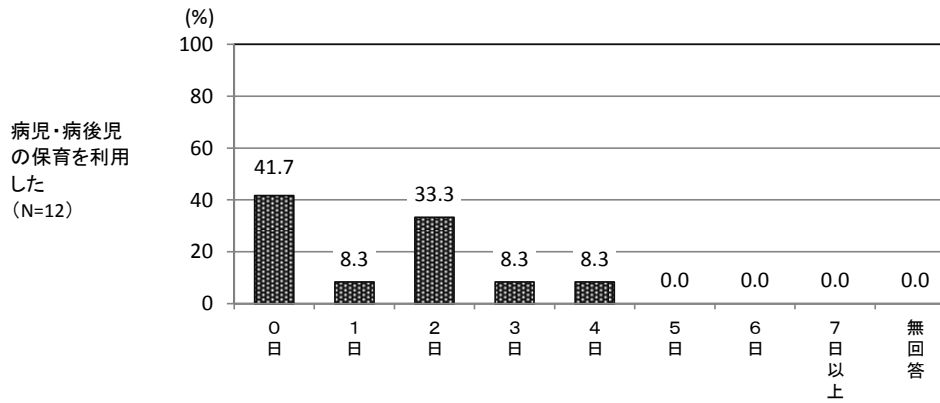
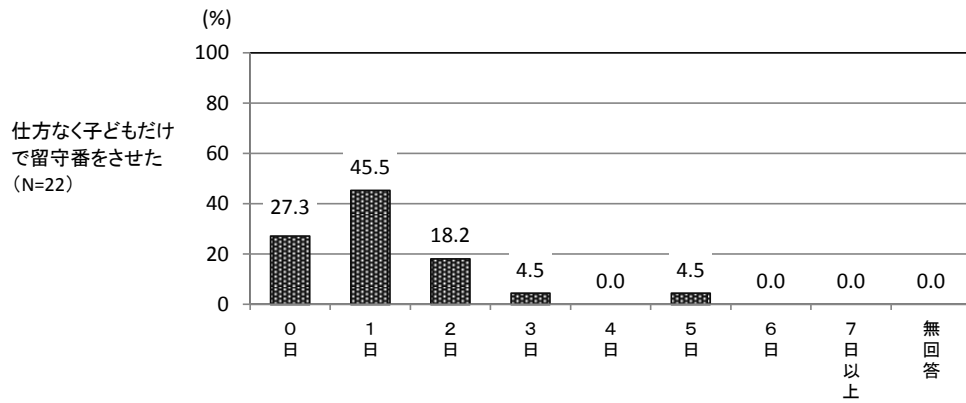


また、「母親が休んだ」日数については、「1日」が32.8%で最も高く、次いで「2日」20.4%、「3日」16.4%となっている。「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」日数も、「1日」27.8%、「2日」19.3%、「3日」13.6%となっている。

「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」日数も、「1日」31.7%、「2日」24.4%、「3日」17.9%となっている。



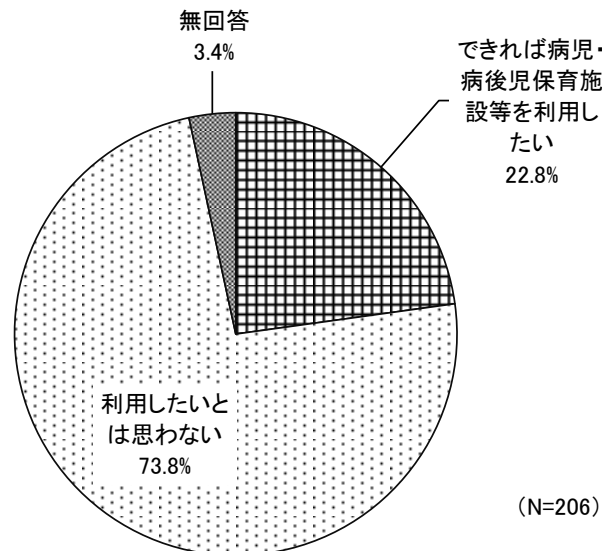
【小学生の保護者】



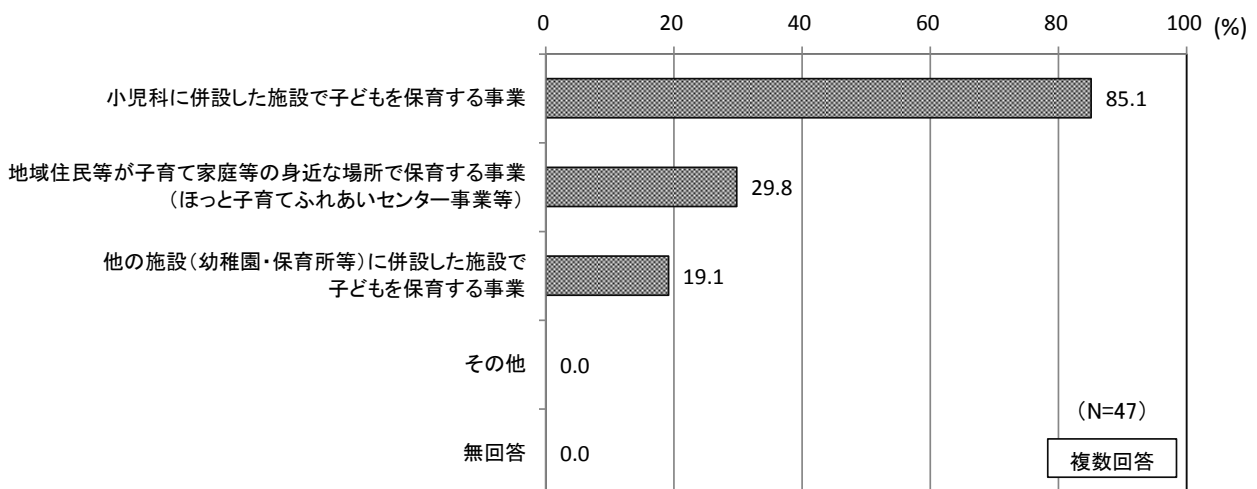
[注] 「ベビーシッターを利用した」「ほっと子育てふれあいセンターを利用した」については、回答数が9件以下のため、図表は表記していない。

**(34) 病児・病後児保育施設等の利用希望（問 19-2）**

(33) で「父親が休んだ」、または「母親が休んだ」と回答した人に、病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、病児・病後児保育施設等を利用したいと思ったか尋ねたところ、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 22.8%、「利用したいとは思わない」は 73.8%であった。

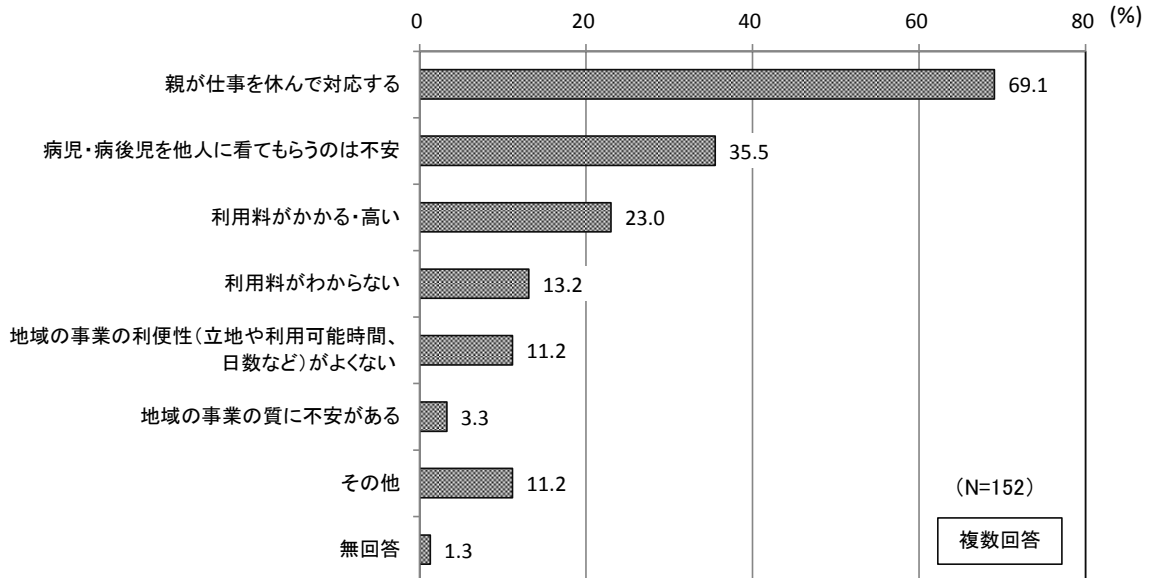
**(35) 病児・病後児保育施設等の利用する場合、希望する事業形態（問 19-3）**

(34) で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した人に希望する事業形態を尋ねたところ、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 85.1%で最も高く、次いで「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（ほっと子育てふれあいセンター事業等）」が 29.8%、「他の施設（幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業」が 19.1%となっている。



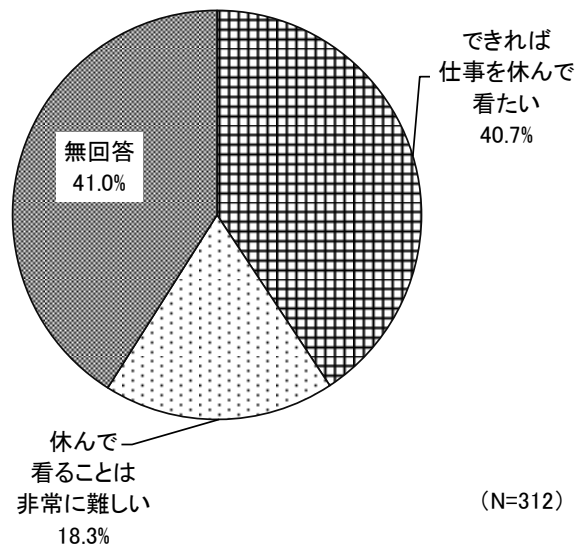
(36) 病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由（問 19-4）

(34) で「利用したいとは思わない」と回答した人にその理由を尋ねたところ、「親が仕事を休んで対応する」が 69.1%で最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」35.5%、「利用料がかかる・高い」23.0%となっている。

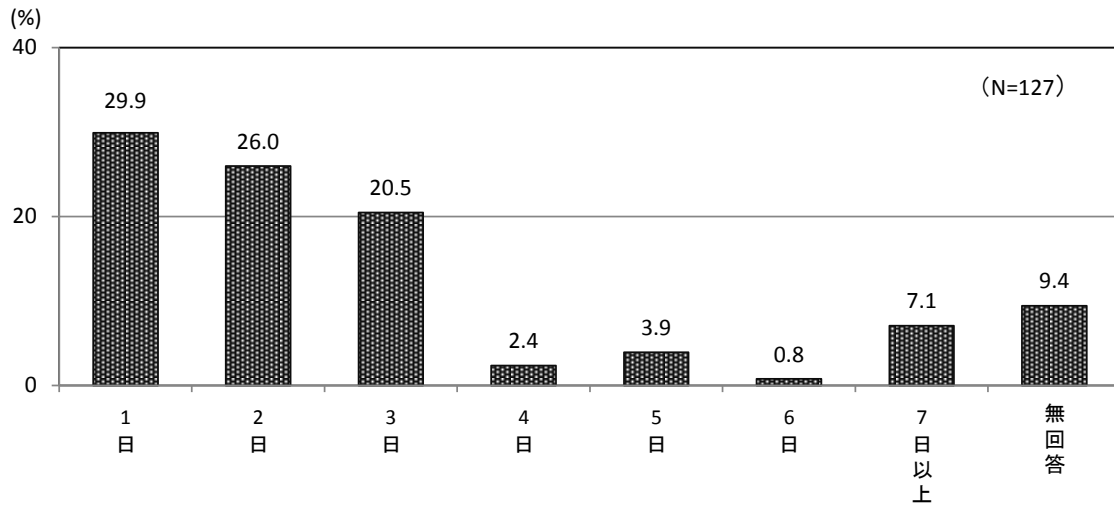


(37) 子どもの看病のために父親または母親が仕事を休むことの希望（問 19-5）

(33) で「父親が休んだ」および「母親が休んだ」以外を回答した人に、できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったか尋ねたところ、「できれば仕事を休んで看たい」が 40.7%で最も多く、次いで「休んで看することは非常に難しい」18.3%となっている。

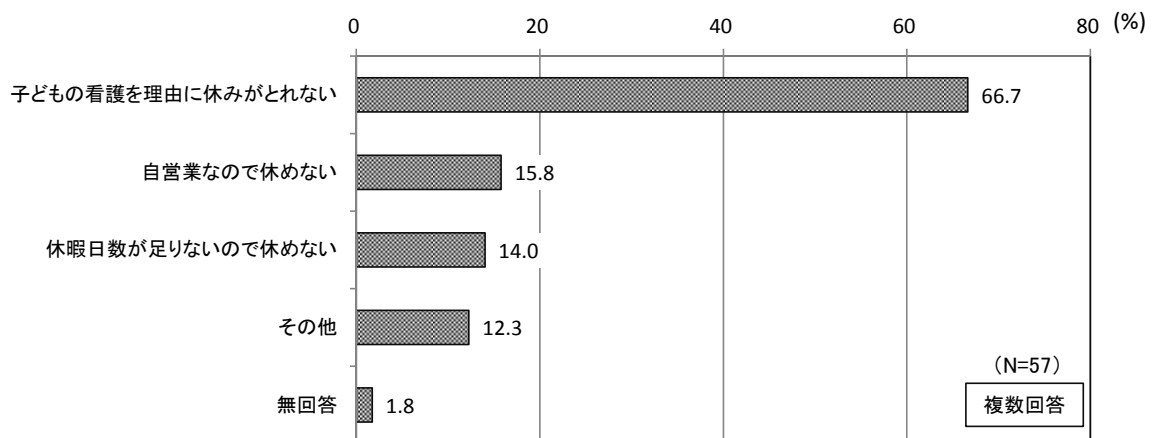


また、仕事を休んで見たかった日数については、「1日」が29.9%で最も高く、次いで「2日」26.0%、「3日」20.5%となっている。



### (38) 子どもの看病のために父親または母親が仕事を休めない理由 (問 19-6)

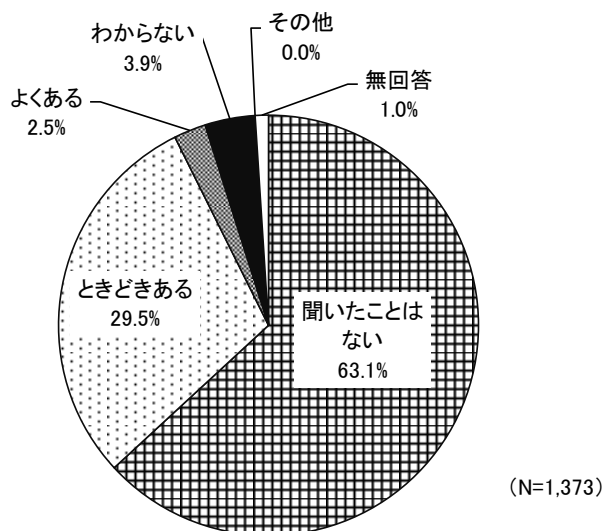
(37) で、「休んで看することは非常に難しい」と回答した人にその理由を尋ねたところ、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が66.7%で最も高く、次いで「自営業なので休めない」15.8%、「休暇日数が足りないので休めない」14.0%となっている。



## 5. 学校生活について

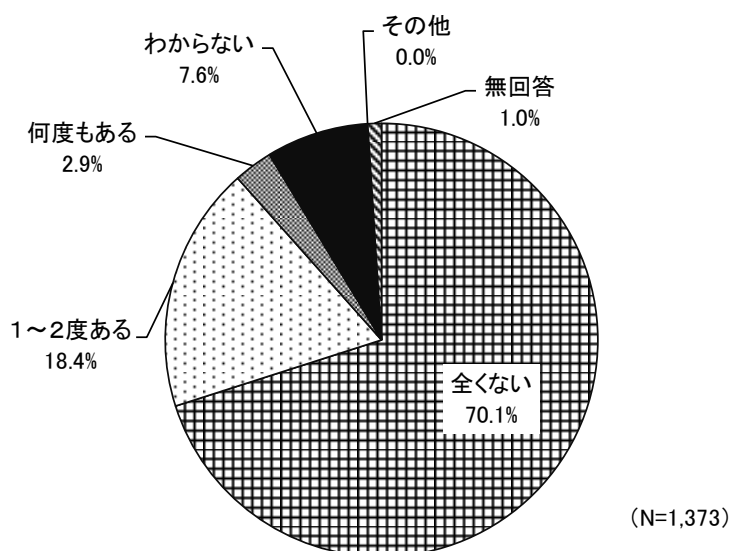
### (39) 学校でのいじめや暴力行為の有無（問 20）

過去1年間に学校でのいじめや暴力行為等の話を聞いたことがあるか尋ねたところ、「聞いたことはない」が63.1%で最も高く、「ときどきある」は29.5%、「よくある」は2.5%となっており、32.0%がいじめの話の聞いたことがあると回答している。



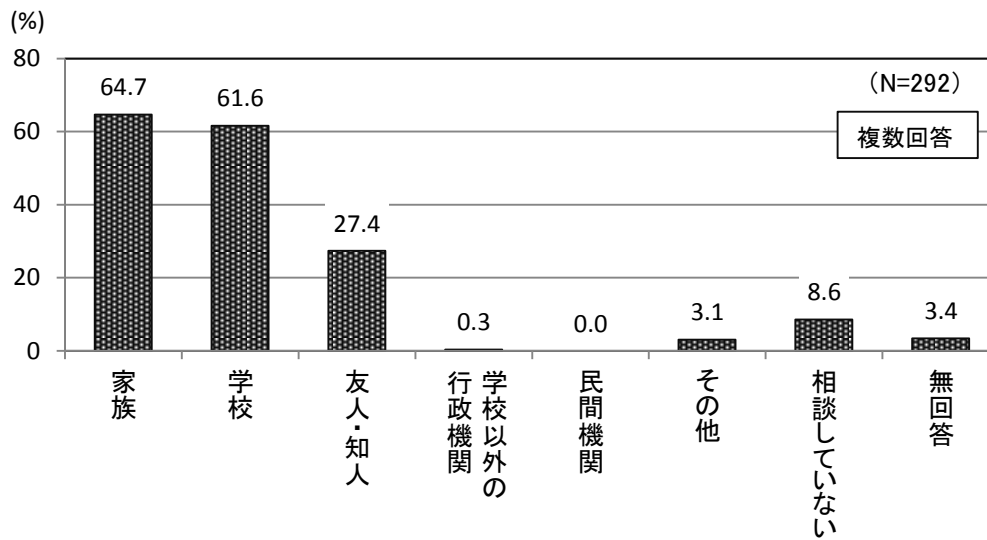
### (40) 学校でいじめや暴力行為に巻き込まれた経験（問 21）

子どもが過去1年間に、学校でいじめや暴力行為に巻き込まれたことがあるか尋ねたところ、「全くない」が70.1%で大半を占め、「1～2度ある」18.4%、「何度もある」2.9%となっており、21.3%がいじめや暴力行為に巻き込まれたことがあると回答している。



## (41) 学校でいじめや暴力行為に巻き込まれた時の相談先 (問 21-1)

学校でいじめや暴力行為に巻き込まれた時の相談先は、「家族」が 64.7%で最も高く、次いで「学校」61.6%、「友人・知人」27.4%となっている。

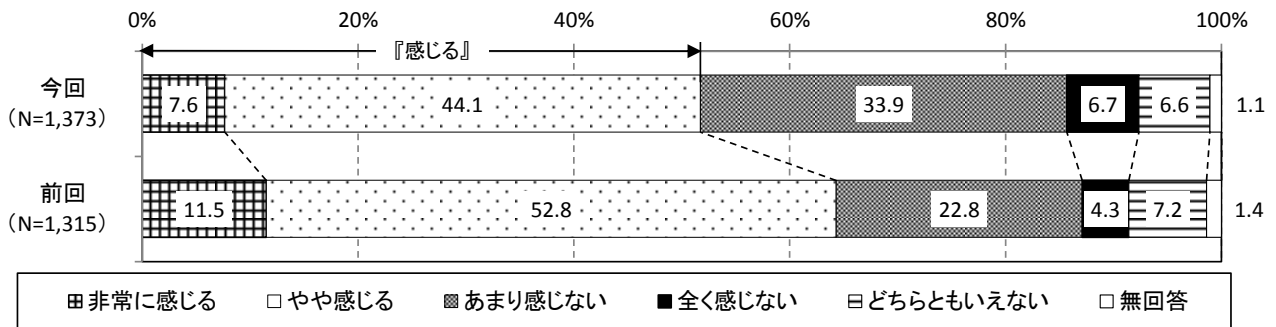


## 6. 子育てに関する悩みや不安について

### (42) 子育てに関する悩みや不安の有無（問 22）

悩みや不安を「非常に感じる」と「やや感じる」を合わせた『感じる』の比率は 51.7%で、「あまり感じない」と「全く感じない」では 40.6%となっている。

前回調査（平成 21 年）と比較すると、悩みや不安を『感じる』は、12.6 ポイント減っている。

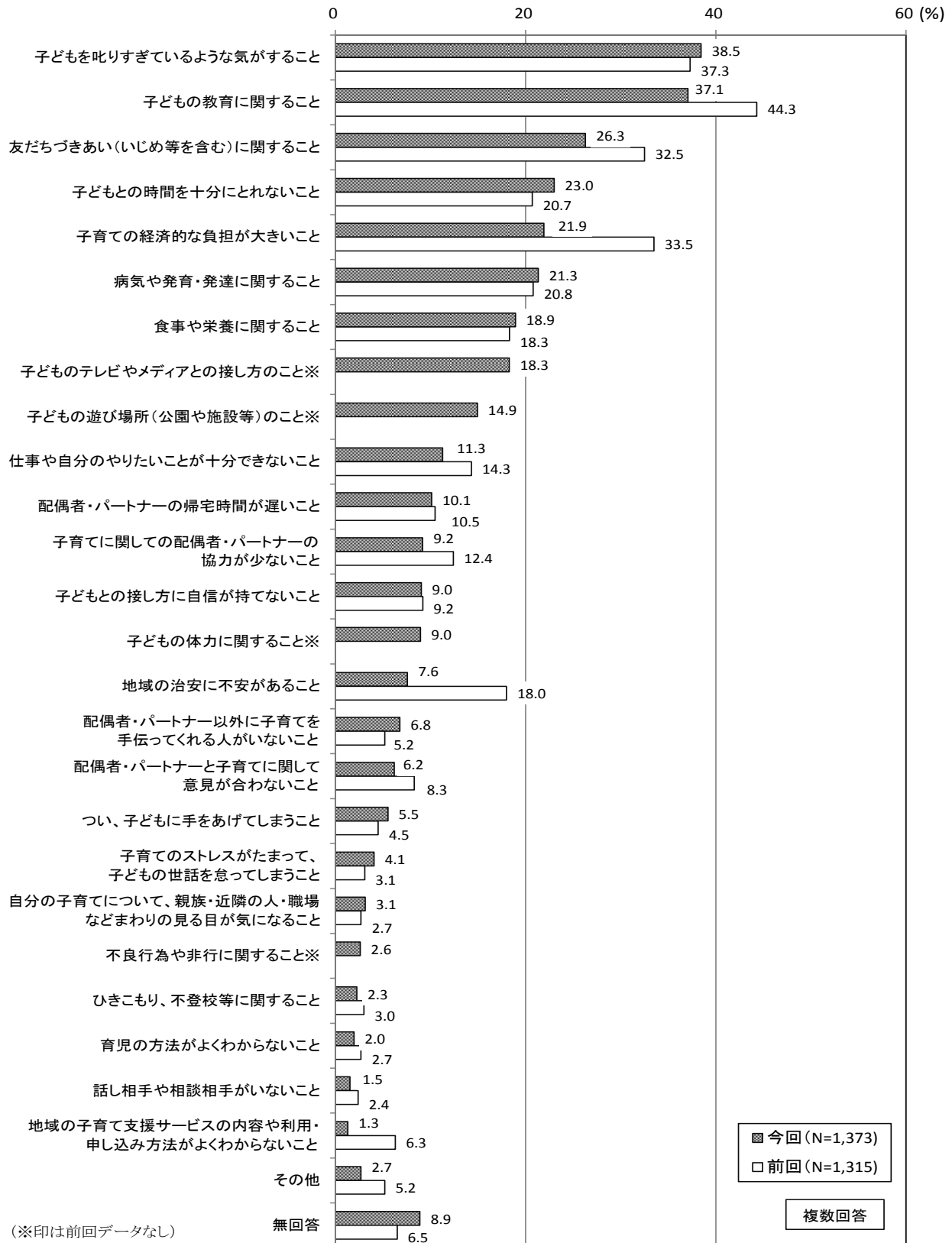




(43) 子育てに関して、日常悩んでいることや気になること (問 23)

子育てに関して悩んでいることは、「子どもを叱りすぎているような気がする」とが 38.5%で最も高く、次いで「子どもの教育に関すること」37.1%、「友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること」26.3%となっている。

前回調査(平成21年)と比較すると、「子育ての経済的な負担が大きいこと」「地域の治安に不安があること」などで大きくポイントを減らしている。



【小学生の保護者】

<子どもの年齢別>

子どもの年齢別で見ると、「子どもを叱りすぎているような気がする」とは、子どもの年齢が上がるにつれ、悩みを感じる保護者の割合が低くなっている。一方、「子どもの教育に関すること」は全ての年齢の保護者の3割以上が悩みを感じている。

|        |     | 複数回答 (%) |                |              |             |                 |                    |                    |                    |                   |                 |                  |              |                  |                        |               |                  |
|--------|-----|----------|----------------|--------------|-------------|-----------------|--------------------|--------------------|--------------------|-------------------|-----------------|------------------|--------------|------------------|------------------------|---------------|------------------|
|        |     | サンプル数    | 病気や発育・発達に関すること | 子どもの体力に関すること | 食事や栄養に関すること | 育児の方法がよくわからないこと | 子どもとの接し方に自信が持てないこと | 子どもを叱りすぎているような気がする | つい、子どもにも手をあげてしまうこと | 子育てのストレスがたまっていること | 子どもの世話を怠ってしまうこと | 子どもの時間を十分にとれないこと | 子どもの教育に関すること | 子育ての経済的な負担が大きいこと | 友達と遊びたい(いじめ等を含む)に関すること | 不良行為や非行に関すること | ひきこもり、不登校等に関すること |
| 全体     |     | 1,373    | 293<br>21.3    | 123<br>9.0   | 260<br>18.9 | 27<br>2.0       | 124<br>9.0         | 528<br>38.5        | 76<br>5.5          | 56<br>4.1         | 316<br>23.0     | 509<br>37.1      | 301<br>21.9  | 361<br>26.3      | 36<br>2.6              | 31<br>2.3     |                  |
| 子どもの年齢 | 6歳  | 223      | 20.2           | 9.0          | 18.8        | 1.8             | 9.9                | 51.6               | 6.3                | 3.6               | 28.3            | 38.6             | 20.2         | 22.9             | 1.8                    | 1.3           |                  |
|        | 7歳  | 219      | 24.7           | 10.5         | 23.3        | 1.8             | 10.0               | 48.4               | 9.1                | 6.4               | 27.4            | 32.0             | 21.9         | 33.8             | 3.2                    | 2.3           |                  |
|        | 8歳  | 233      | 24.0           | 9.0          | 21.5        | 3.0             | 12.4               | 42.5               | 7.7                | 6.0               | 19.3            | 36.5             | 21.0         | 27.5             | 1.7                    | 2.6           |                  |
|        | 9歳  | 208      | 22.6           | 9.6          | 17.8        | 1.9             | 6.3                | 34.6               | 3.8                | 2.4               | 22.1            | 34.6             | 21.2         | 23.6             | 1.9                    | 1.0           |                  |
|        | 10歳 | 227      | 19.4           | 7.9          | 15.0        | 1.8             | 9.7                | 31.7               | 2.2                | 4.0               | 22.0            | 46.3             | 22.9         | 25.6             | 2.6                    | 4.0           |                  |
|        | 11歳 | 257      | 18.3           | 7.8          | 17.9        | 1.6             | 6.2                | 24.5               | 4.3                | 2.3               | 19.8            | 35.4             | 24.1         | 24.9             | 4.3                    | 2.3           |                  |
| 全体     |     | 21       | 139<br>10.1    | 126<br>9.2   | 85<br>6.2   | 43<br>3.1       | 93<br>6.8          | 155<br>11.3        | 18<br>1.3          | 104<br>7.6        | 251<br>18.3     | 205<br>14.9      | 37<br>2.7    | 122<br>8.9       |                        |               |                  |
| 子どもの年齢 | 6歳  | 2.2      | 9.9            | 10.3         | 6.7         | 4.0             | 8.1                | 11.2               | 1.3                | 7.2               | 17.0            | 18.4             | 2.7          | 4.9              |                        |               |                  |
|        | 7歳  | 0.5      | 12.8           | 7.8          | 5.9         | 4.1             | 6.8                | 13.2               | 3.2                | 7.8               | 21.0            | 20.5             | 4.1          | 7.8              |                        |               |                  |
|        | 8歳  | 0.9      | 10.3           | 7.7          | 3.4         | 3.4             | 4.7                | 13.3               | 1.3                | 5.6               | 15.0            | 15.5             | 1.7          | 6.0              |                        |               |                  |
|        | 9歳  | 1.9      | 12.0           | 10.1         | 8.7         | 3.4             | 5.8                | 13.0               | 0.0                | 9.6               | 22.6            | 11.5             | 2.4          | 10.1             |                        |               |                  |
|        | 10歳 | 3.1      | 10.1           | 11.0         | 6.2         | 3.5             | 8.8                | 11.0               | 1.3                | 5.7               | 17.2            | 10.6             | 2.6          | 10.6             |                        |               |                  |
|        | 11歳 | 0.8      | 6.6            | 8.6          | 6.2         | 0.8             | 6.6                | 7.0                | 0.8                | 9.7               | 17.5            | 13.2             | 2.7          | 12.8             |                        |               |                  |

※ 全体の上段は実数、下段は比率。

## ＜家庭形態別＞

家庭形態別に悩みの内容を見ると、「子どもの教育に関すること」は、ひとり親家庭と父母同居の家庭の約4割が悩んでいる。

「子どもとの時間を十分とれないこと」「子育ての経済的な負担が大きいこと」は、父母同居の家庭よりひとり親家庭が悩んでいる割合が高く10ポイント以上差がついている。

「子どもを叱りすぎているような気がする」とは、ひとり親家庭より父母同居の家庭が悩んでいる割合が高い。

|      |         | 複数回答 (%)     |                  |                |             |                 |                    |                         |                            |   |                     |               |                      |                        |               |     |
|------|---------|--------------|------------------|----------------|-------------|-----------------|--------------------|-------------------------|----------------------------|---|---------------------|---------------|----------------------|------------------------|---------------|-----|
|      |         | サンプル数<br>(件) | 病気や発育・発達に関すること   | 子どもの体力に関すること   | 食事や栄養に関すること | 育児の方法がよくわからないこと | 子どもとの接し方に自信が持てないこと | 子どもを叱りすぎているような気がする      | つい、子どもに手をあげてしまうこと          | 子育てのストレスがたまつて、子どもの世話を怠つてしまうこと                               | 子どもとの時間を十分にとれないこと   | 子どもの教育に関すること  | 子育ての経済的な負担が大きいこと     | 友達につきあい(いじめ等を含む)に関すること | 不良行為や非行に関すること |     |
| 全体   |         | 1,373        | 293              | 123            | 260         | 27              | 124                | 528                     | 76                         | 56  | 316                 | 509           | 301                  | 361                    | 36            |     |
|      |         | -            | 21.3             | 9.0            | 18.9        | 2.0             | 9.0                | 38.5                    | 5.5                        | 4.1   | 23.0                | 37.1          | 21.9                 | 26.3                   | 2.6           |     |
| 家庭形態 | ひとり親家庭  | 166          | 21.1             | 9.0            | 26.5        | 4.2             | 11.4               | 30.1                    | 6.0                        | 4.8   | 37.3                | 40.4          | 38.6                 | 24.1                   | 4.8           |     |
|      | 父母同居の家庭 | 1,053        | 21.0             | 8.5            | 17.9        | 1.5             | 8.4                | 39.2                    | 4.8                        | 4.3   | 22.1                | 37.4          | 20.0                 | 27.2                   | 2.3           |     |
|      |         | と            | ひきこもり、不登校等に関すること | 話し相手や相談相手がないこと | 遅いこと        | 配偶者・パートナーの帰宅時間が | 子育てに協力が少ないこと       | 配偶者・パートナーと子育てに合意が合わないこと | 隣の子ども・職場などまわりの親族・近所の人になること | 自分の子育てについて、親族・近所の人・職場などまわりの親族・近所の人と子育てについて話さず、一人で抱え込んでしまうこと | 仕事や自分のやりたいことができないこと | 地域の治安に不安があること | 子どものテレビやメディアとの接し方のこと | 子どもの遊び場所(公園や施設等)のこと    | その他           | 無回答 |
| 全体   |         | 31           | 21               | 139            | 126         | 85              | 43                 | 93                      | 155                        | 18  | 104                 | 251           | 205                  | 37                     | 122           |     |
|      |         | 2.3          | 1.5              | 10.1           | 9.2         | 6.2             | 3.1                | 6.8                     | 11.3                       | 1.3   | 7.6                 | 18.3          | 14.9                 | 2.7                    | 8.9           |     |
| 家庭形態 | ひとり親家庭  | 1.8          | 3.6              | 0.0            | 6.6         | 1.8             | 4.8                | 4.8                     | 12.7                       | 3.0   | 12.7                | 13.3          | 14.5                 | 8.4                    | 6.0           |     |
|      | 父母同居の家庭 | 2.4          | 1.2              | 11.2           | 9.1         | 7.1             | 2.9                | 7.4                     | 11.2                       | 1.0   | 7.0                 | 19.5          | 15.7                 | 1.7                    | 8.8           |     |

※ 全体の上段は実数、下段は比率。

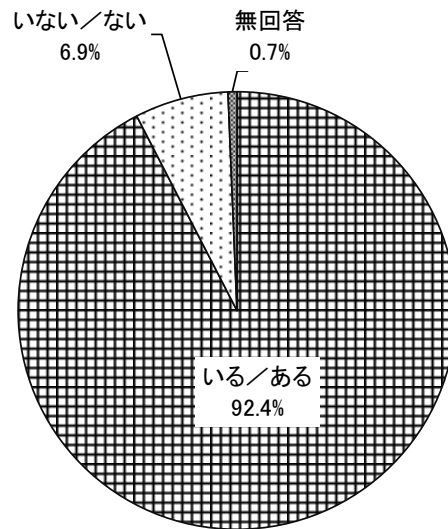
[注]・「ひとり親家庭」とは、(5)で「父同居(ひとり親家庭)」または「母同居(ひとり親家庭)」と回答した人。「父母同居の家庭」とは、(5)で「父母同居」と回答した人。

・ただし、「祖父同居」、「祖母同居」、「祖父近居」、「祖母近居」、「その他」の回答は考慮していない。

【小学生の保護者】

(44) 子育て（教育を含む）をする上で気軽に相談できる人（問 24）

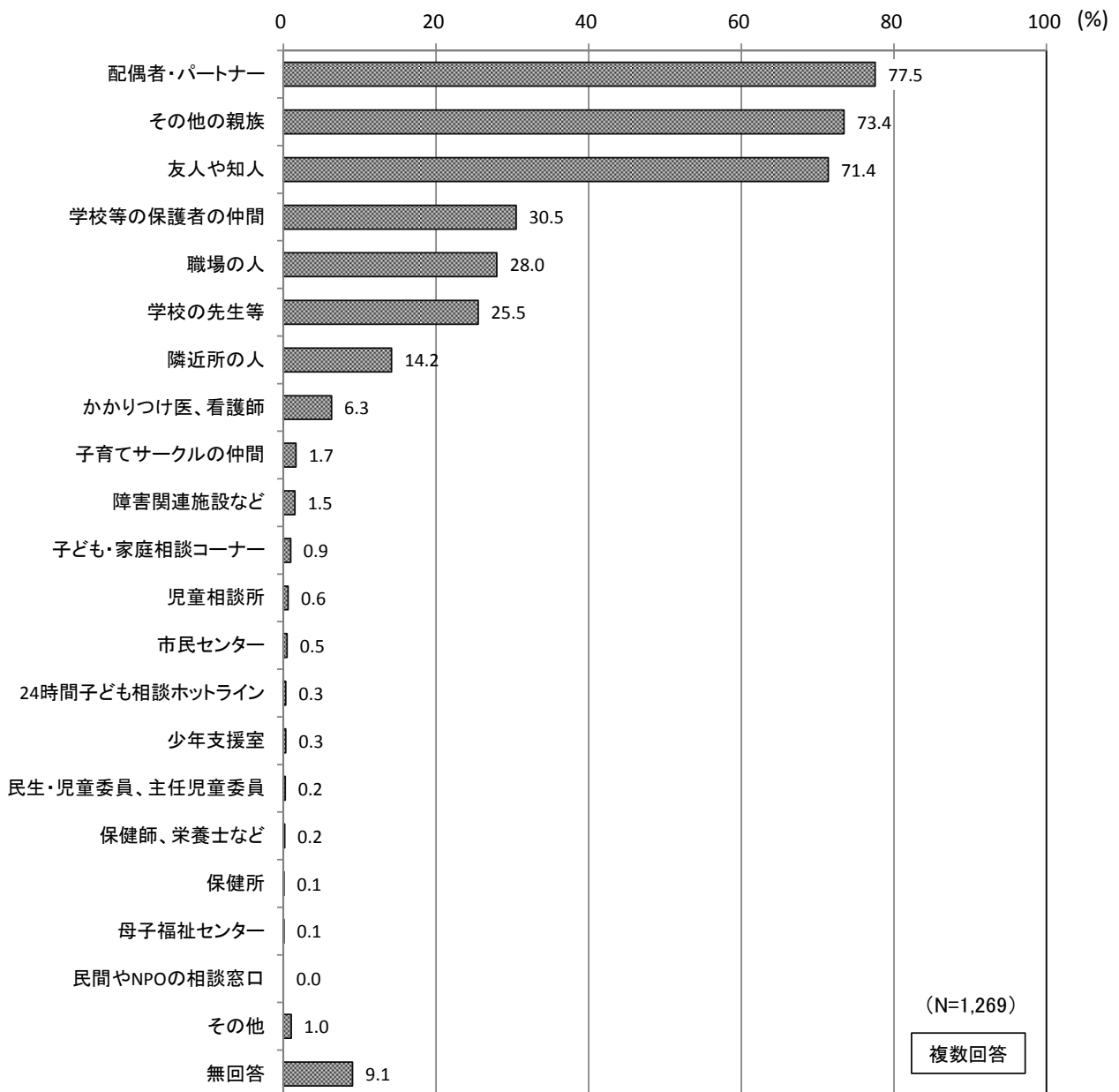
気軽に相談できる人や場所が「いる／ある」は 92.4%、「いない／ない」は 6.9%となっている。



(N=1,373)

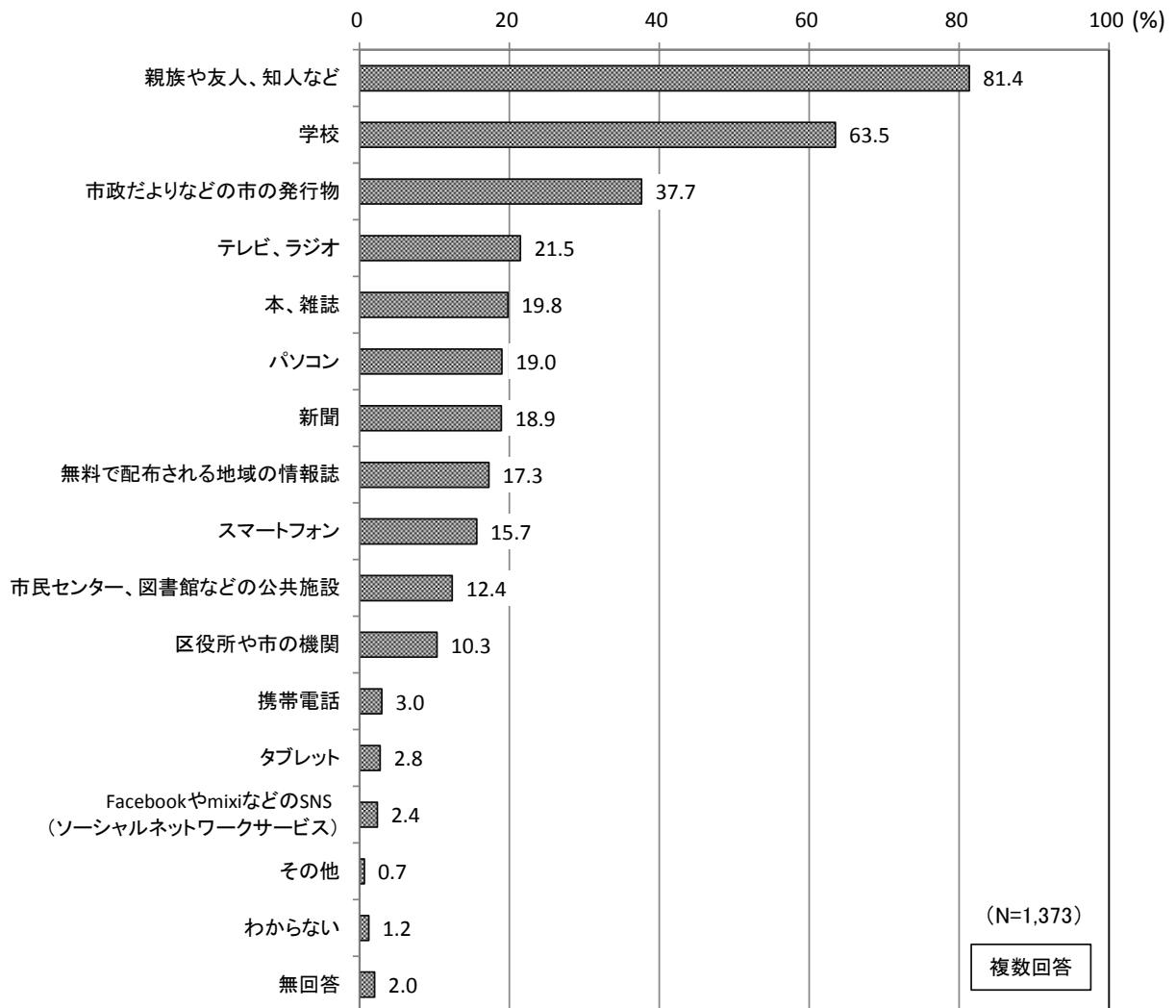
## (45) 子育てに関する悩みや不安を相談する先（問 24-1）

子育てに関する悩みや不安を相談する先は、「配偶者・パートナー」が77.5%で最も高く、次いで「その他の親族（親、きょうだいなど）」73.4%、「友人や知人」71.4%、「学校等の保護者の仲間」30.5%、「職場の人」28.0%となっている。



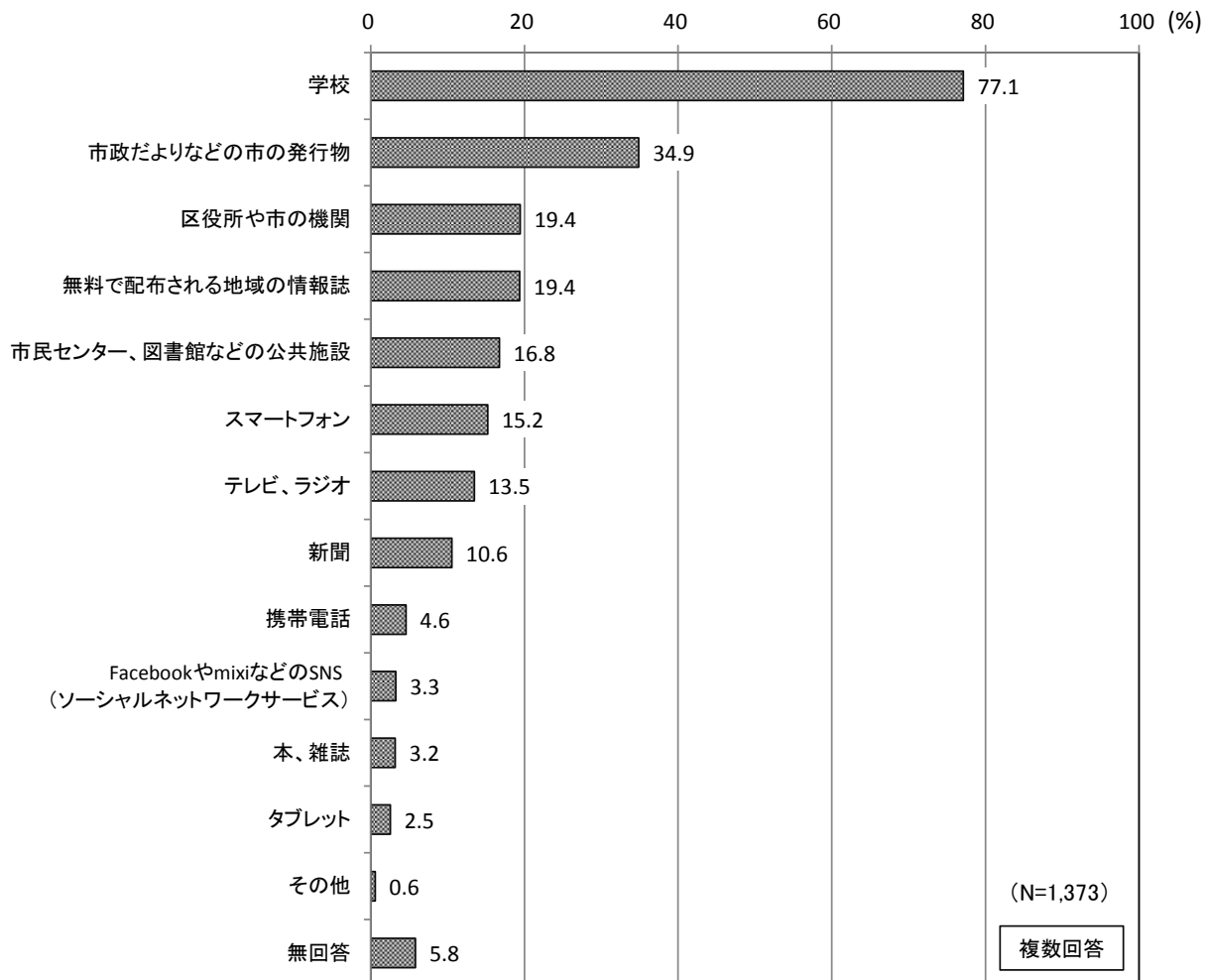
(46) 子育てに関する情報の入手先 (問 25)

情報の入手先は、「親族や友人、知人など」が81.4%で最も高く、次いで「学校」63.5%、「市政だよりなどの市の発行物」37.7%、「テレビ、ラジオ」21.5%、「本、雑誌」19.8%となっている。



## (47) より力を入れてほしい行政の子育てに関する情報発信の手段（場所）（問 26）

より力を入れてほしい情報発信の手段（場所）は、「学校」が 77.1%で最も高く、次いで「市政だよりなどの市の発行物」34.9%、「区役所や市の機関」と「無料で配布される地域の情報誌」が同率の 19.4%、「市民センター、図書館などの公共施設」16.8%となっている。

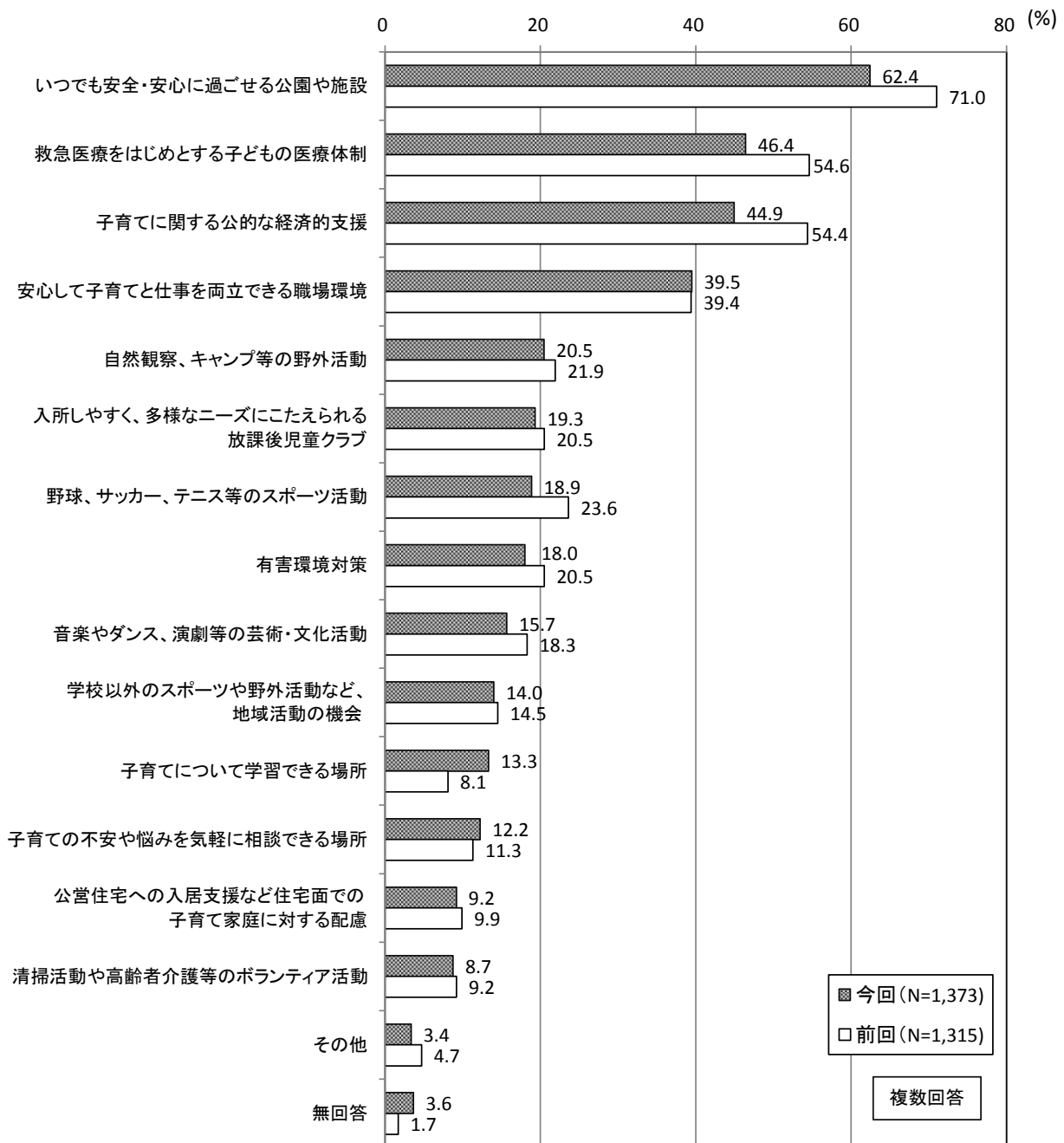


## 7. 今後の北九州市の子育て支援

### (48) より力を入れてほしい子育て支援策（問 27）

より力を入れてほしい子育て支援策は、「いつでも安全・安心に過ごせる公園や施設」が 62.4%で最も高く、「救急医療をはじめとする子どもの医療体制」46.4%、「子育てに関する公的な経済的支援」44.9%、「安心して子育てと仕事を両立できる職場環境」39.5%、「自然観察、キャンプ等の野外活動」20.5%となっている。

前回調査（平成 21 年）と比較すると、ポイントを減らしているものの、「いつでも安全・安心に過ごせる公園や施設」「救急医療をはじめとする子どもの医療体制」「子育てに関する公的な経済的支援」が上位 3 項目となっている。

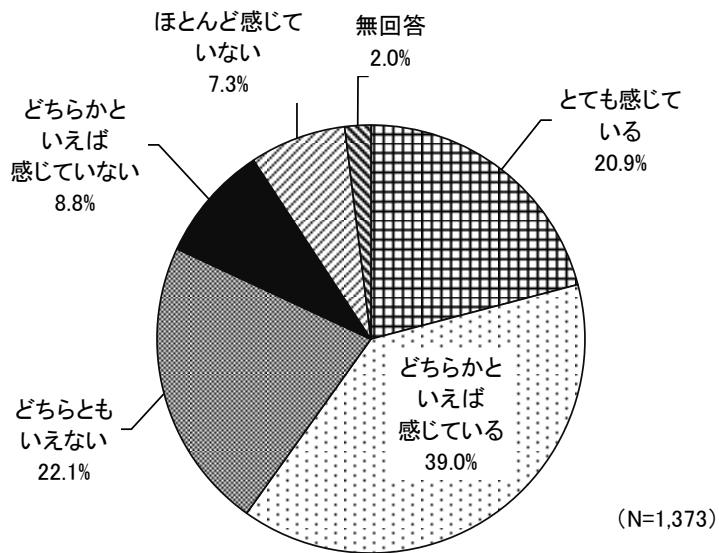




(49) 子育てが地域の人に支えられていると感じるか (問 28)

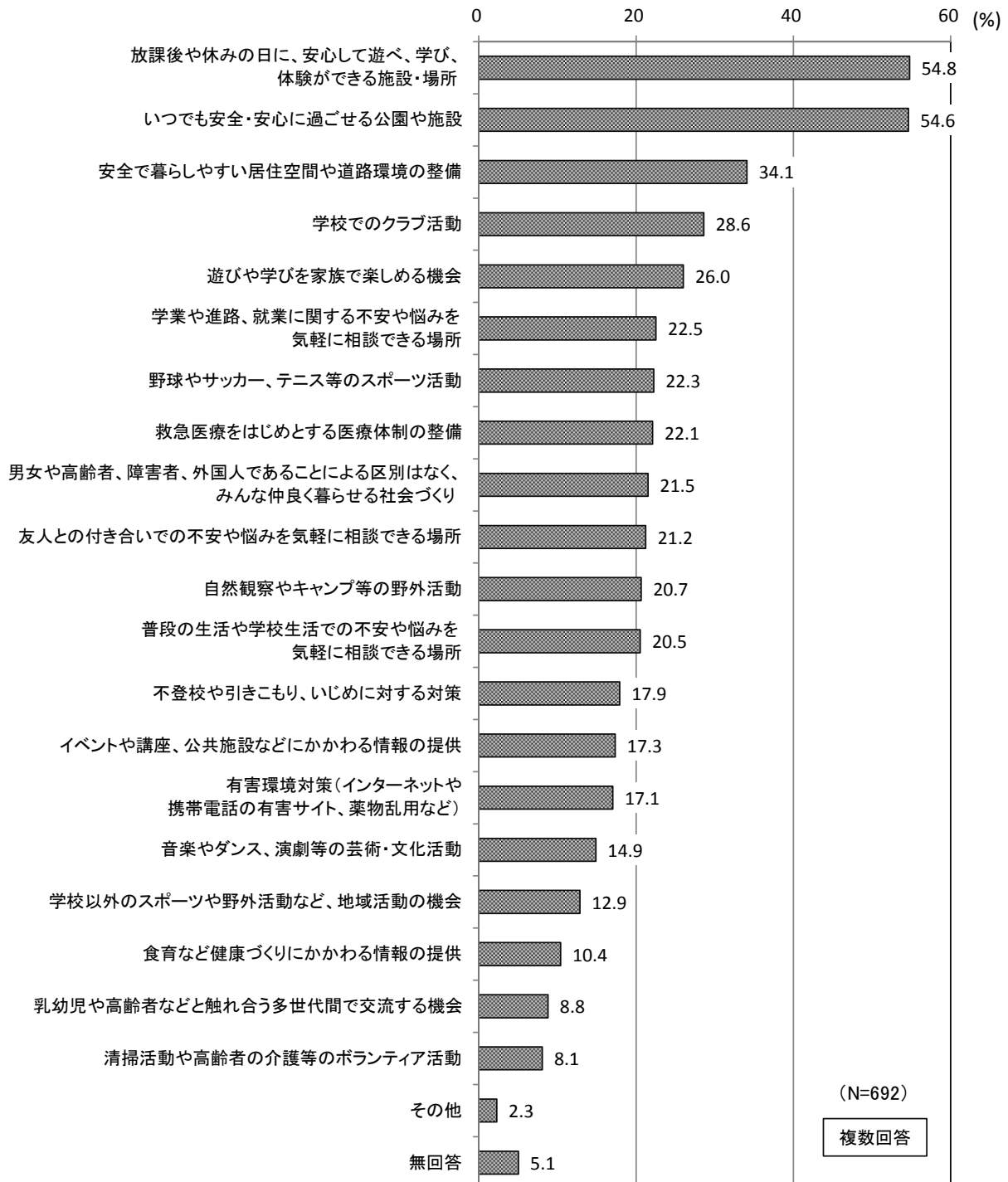
子育てが地域の人に支えられていると感じるかどうかが尋ねたところ、「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた比率は 59.9%で、「どちらかといえば感じていない」と「ほとんど感じていない」では 16.1%となっている。

「どちらともいえない」は 22.1%となっている。



(50) 小学生（高学年）が希望する子育て支援策（問 29）

小学生（高学年）が希望する子育て支援策は、「放課後や休みの日に、安心して遊べ、学び、体験ができる施設・場所」が 54.8%、「いつでも安全・安心に過ごせる公園や施設」が 54.6%で、この2つが圧倒的に高かった。次いで「安全で暮らしやすい居住空間や道路環境の整備」34.1%、「学校でのクラブ活動」28.6%、「遊びや学びを家族で楽しめる機会」26.0%となっている。

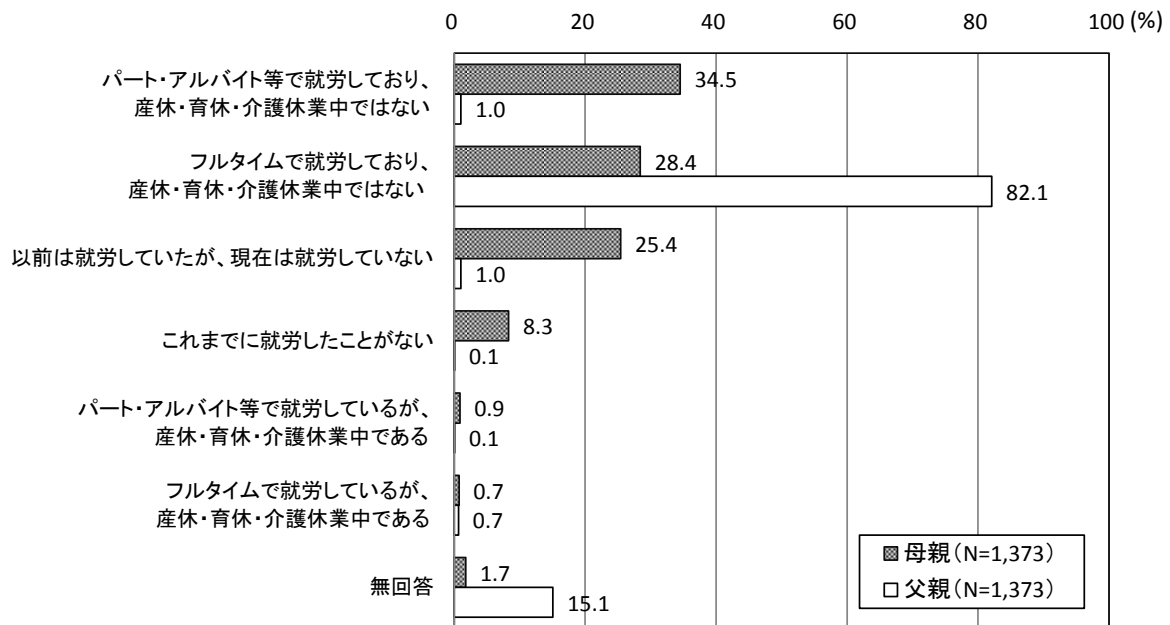


## 8. 子どもの保護者の就労状況

### (51) 現在の就労状況（問 30(1)、問 30(2)）

母親の就労状況は、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 34.5%で最も高く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」28.4%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」25.4%となっている。

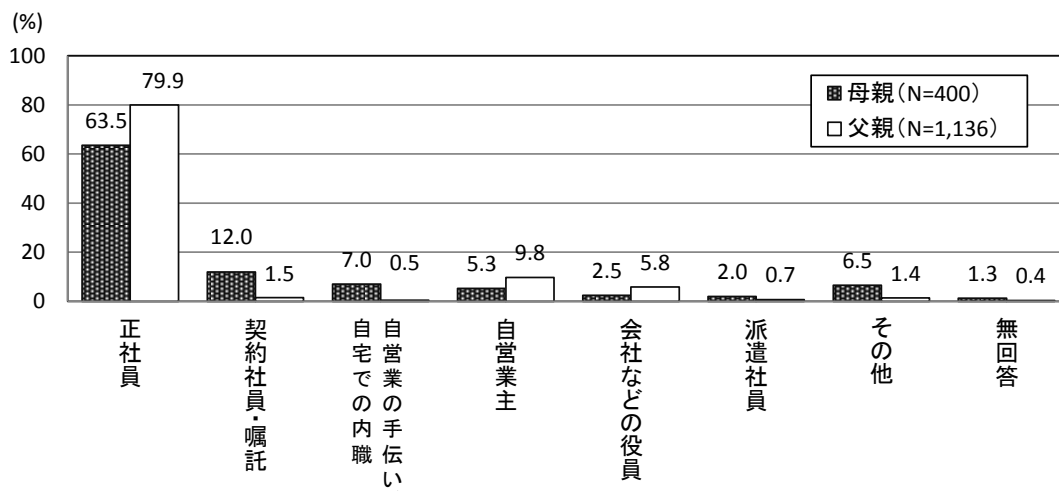
父親は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 82.1%で最も高く、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」と「以前は就労していたが、現在は就労していない」が同率の 1.0%で続いている。



### (52) 現在の就労形態（問 30(1)-1、問 30(2)-1）

母親の就労形態は、「正社員」が 63.5%で最も高く、次いで「契約社員・嘱託」12.0%、「自営業の手伝い、自宅での内職」7.0%となっている。

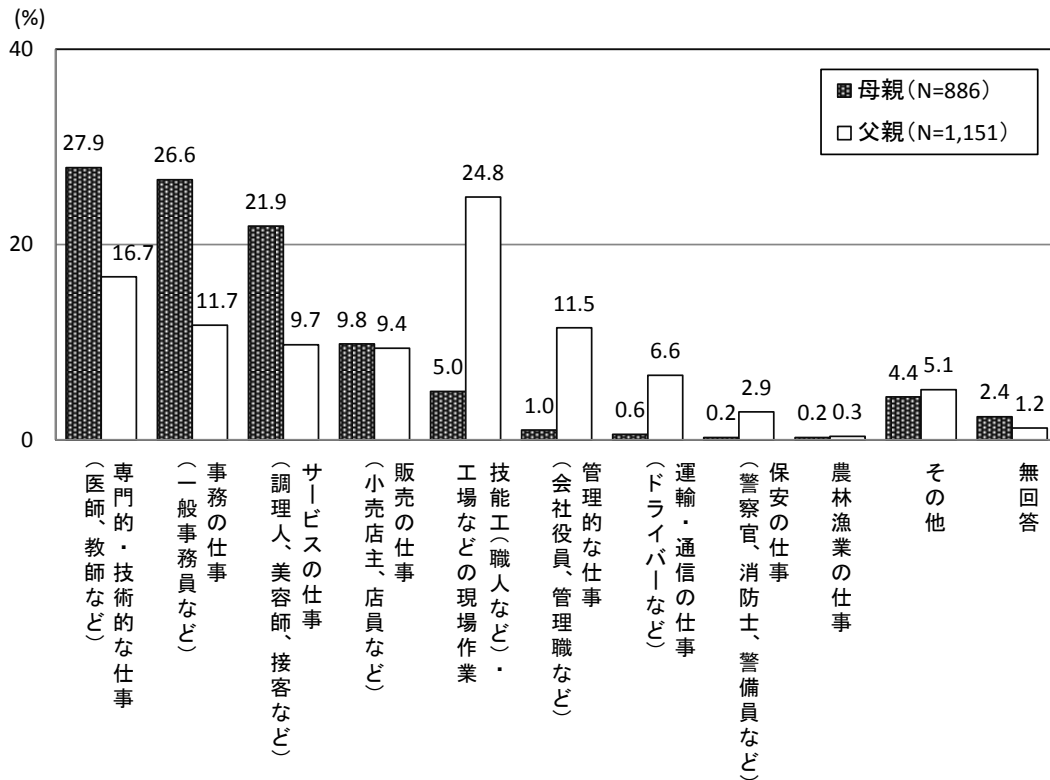
父親は、「正社員」が 79.9%で最も高く、次いで「自営業主」9.8%、「会社などの役員」5.8%となっている。



(53) 現在の就労先での職種 (問 30(1)-2、問 30(2)-2)

母親の就労先での職種は、「専門的・技術的な仕事（医師、教師など）」が 27.9%で最も高く、次いで「事務の仕事（一般事務員など）」26.6%、「サービスの仕事（調理人、美容師、接客など）」21.9%となっている。

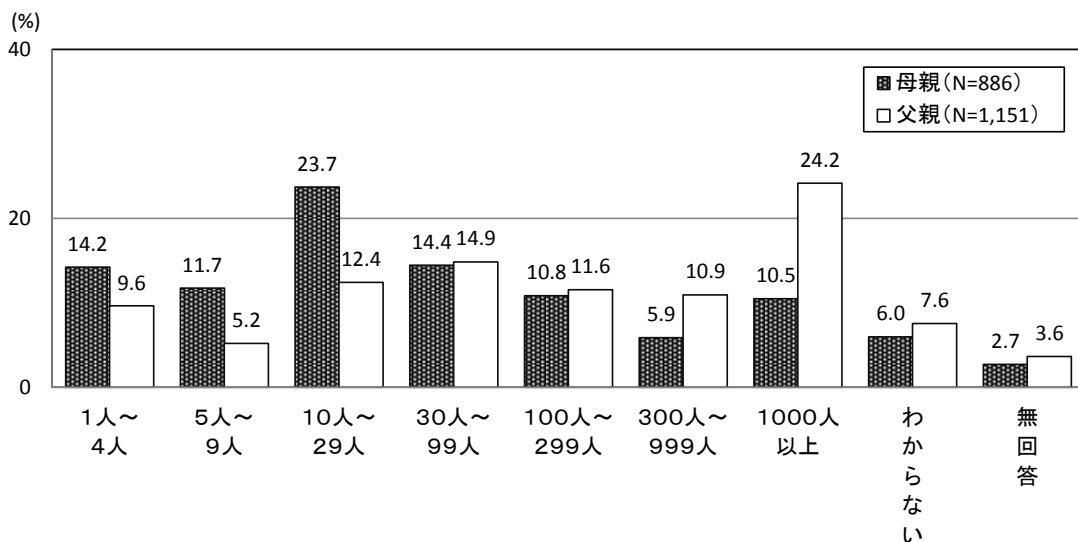
父親は、「技能工（職人など）・工場などの現場作業」が 24.8%で最も高く、次いで「専門的・技術的な仕事（医師、教師など）」16.7%、「事務の仕事（一般事務員など）」11.7%となっている。



(54) 現在の就労先の従業員規模 (問 30(1)-3、問 30(2)-3)

母親の就労先の従業員規模は、「10人～29人」が 23.7%で最も高く、次いで「30人～99人」14.4%、「1人～4人」14.2%となっている。

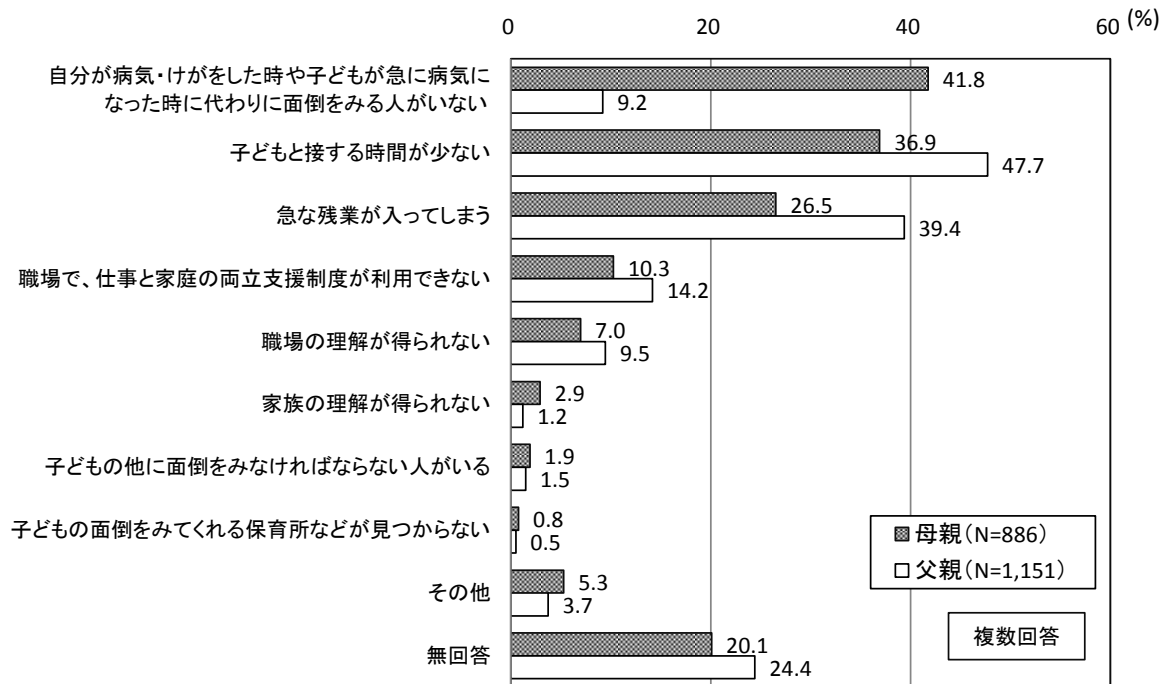
父親は、「1000人以上」が 24.2%で最も高く、次いで「300人～999人」10.9%、「10人～29人」12.4%となっている。



## (55) 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じること（問 30(1)-4、問 30(2)-4）

仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることについて尋ねたところ、母親は、「自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」が 41.8%で最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ない」36.9%、「急な残業が入ってしまう」26.5%となっている。

父親は、「子どもと接する時間が少ない」が 47.7%で最も高く、次いで「急な残業が入ってしまう」39.4%、「職場で、仕事と家庭の両立支援制度が利用できない」14.2%となっている。

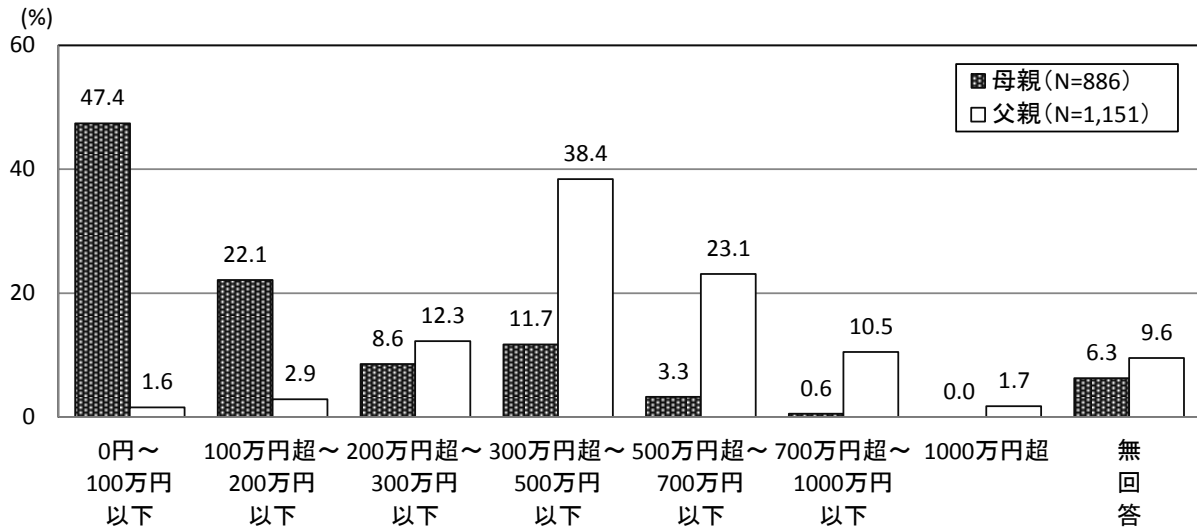


【小学生の保護者】

(56) 保護者の年収 (問 30(1)-5、問 30(2)-5)

母親の年収は、「0円～100万円以下」が 47.4%で最も高く、次いで「100万円超～200万円以下」22.1%、「300万円超～500万円以下」11.7%となっている。

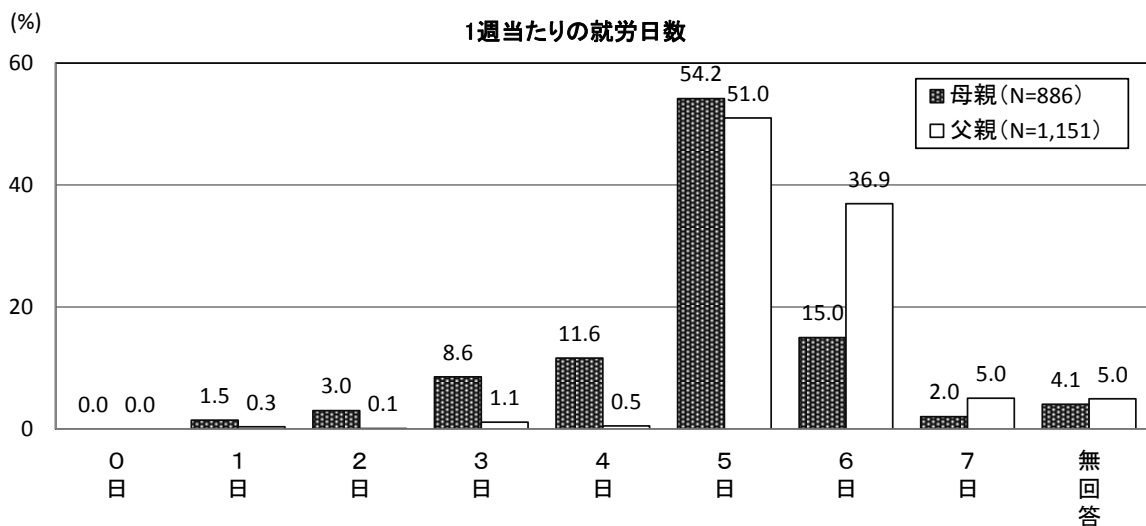
父親は、「300万円超～500万円以下」が 38.4%で最も高く、次いで「500万円超～700万円以下」23.1%、「200万円超～300万円以下」12.3%となっている。



(57) 保護者の1週当たりの就労日数 (問 30(1)-6、問 30(2)-6)

母親の1週当たりの就労日数は「5日」が 54.2%で最も高く、次いで「6日」15.0%、「4日」11.6%となっている。

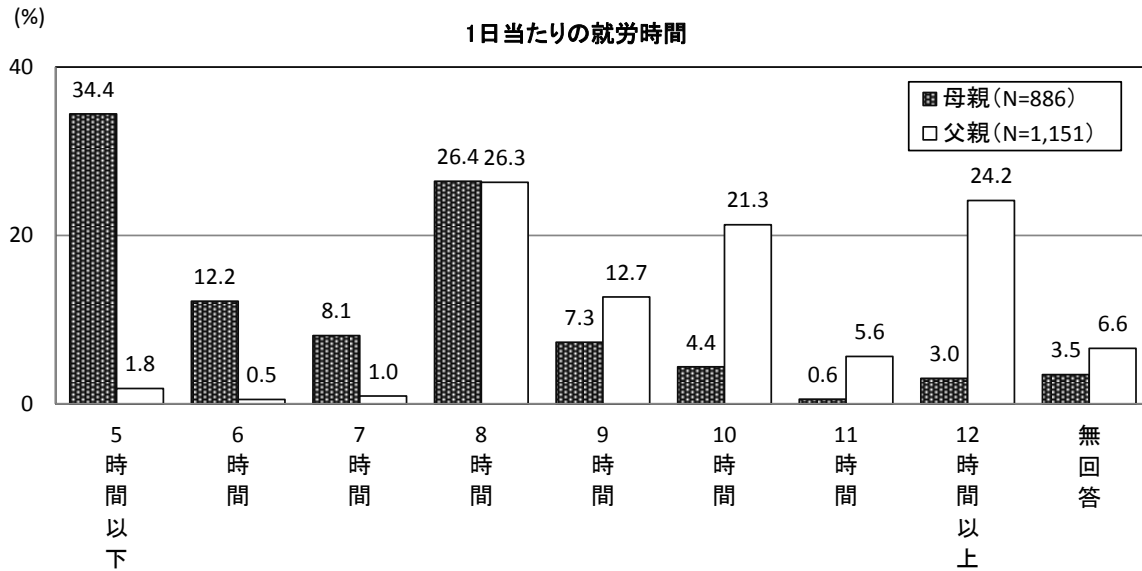
父親は、「5日」が 51.0%で最も高く、次いで「6日」36.9%、「7日」5.0%となっている。



(58) 保護者の1日当たりの就労時間（残業時間を含む）（問30(1)-6、問30(2)-6）

母親の1日当たりの就労時間は、「5時間以下」が34.4%で最も高く、次いで「8時間」26.4%、「6時間」12.2%となっている。

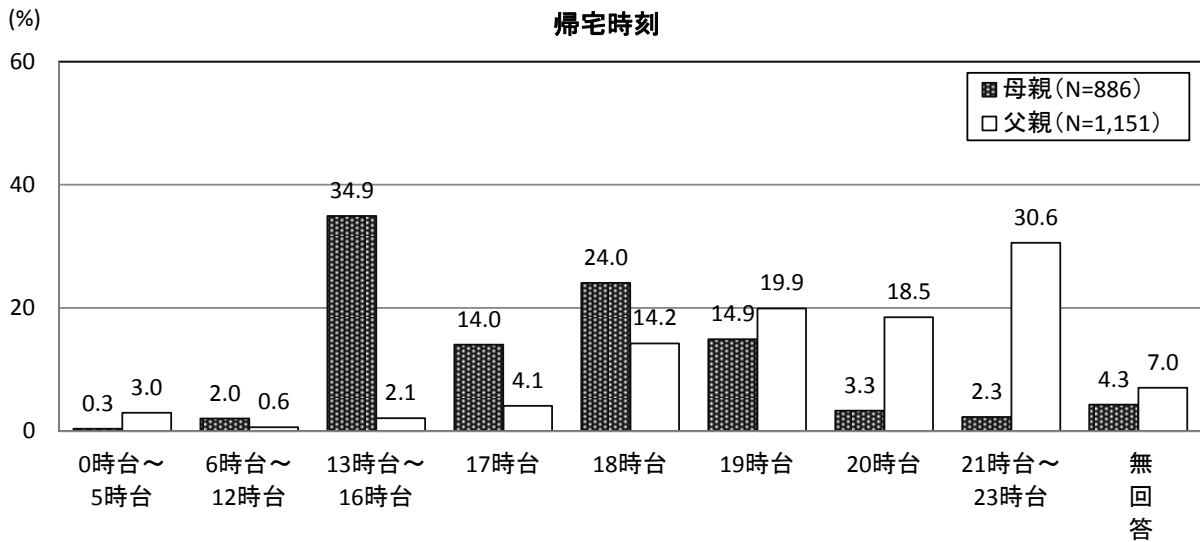
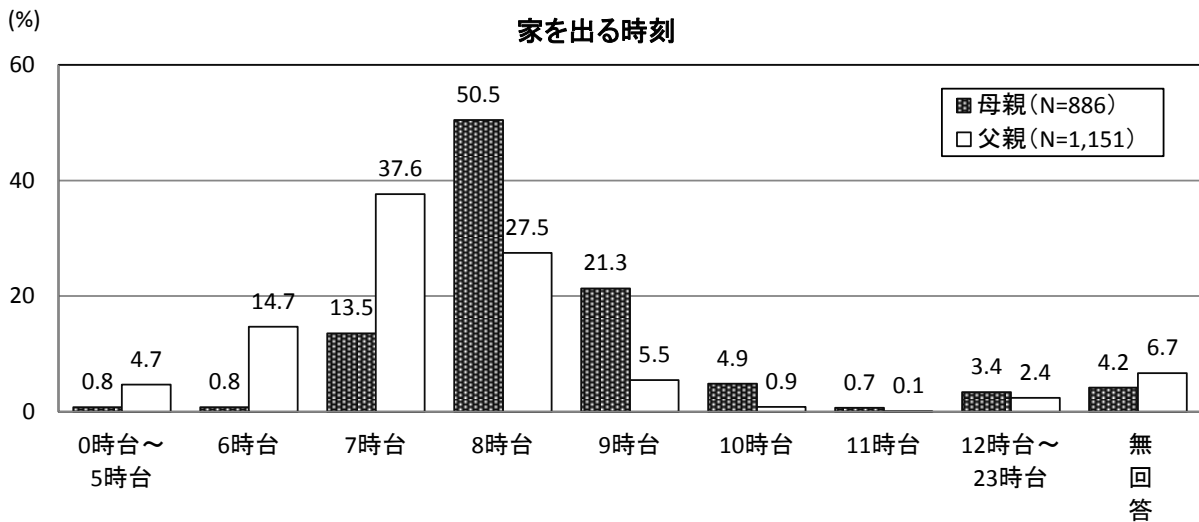
父親は、「8時間」が26.3%で最も高く、次いで「12時間以上」24.2%、「10時間」21.3%となっている。



(59) 保護者の家を出る時刻と帰宅時刻（問 30(1)-7、問 30(2)-7）

母親が家を出る時刻は、「8時台」が50.5%で最も高く、次いで「9時台」21.3%、「7時台」13.5%となっている。帰宅時刻は、「13時台～16時台」が34.9%で最も高く、次いで「18時台」24.0%、「19時台」14.9%となっている。

父親が家を出る時刻は、「7時台」が37.6%で最も高く、次いで「8時台」27.5%、「6時台」14.7%となっている。帰宅時刻は、「21時台～23時台」が30.6%で最も高く、次いで「19時台」19.9%、「20時台」18.5%となっている。

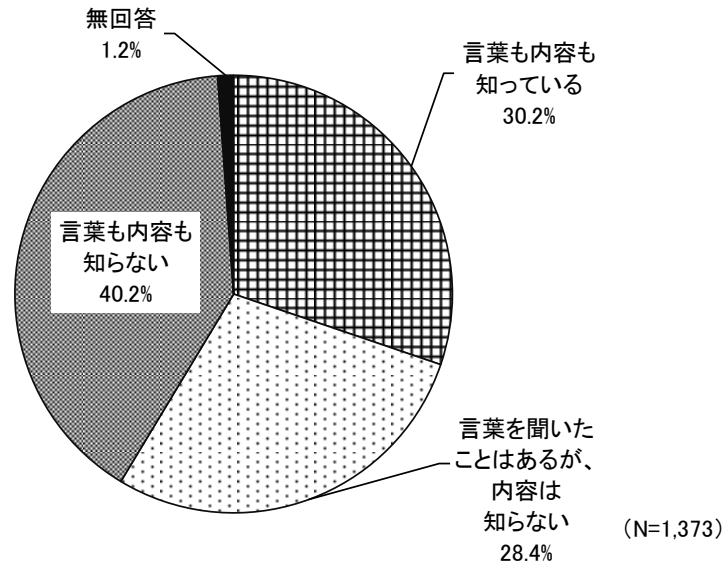




## 9. 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）

### (60) 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の認知度（問 31）

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の認知度を尋ねたところ、「言葉も内容も知っている」と「言葉を聞いたことはあるが、内容は知らない」を合わせた比率は 58.6%と約 6 割に達している。一方、「言葉も内容も知らない」は 40.2%であった。



### (61) 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の状況（問 32）

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の状況について尋ねたところ、「調和がとれている」と「どちらかという調和がとれている」を合わせた比率は 46.8%でほぼ半数であった。これに対して、「どちらかという調和がとれていない」と「調和がとれていない」を合わせた比率は 36.9%であった。

